

User's Manual



4- / 8- / 16チャンネルH.265ハイブリッド

デジタルビデオレコーダー

- ▶ HDVR-435
- ▶ HDVR-835
- ▶ HDVR-1635



著作権

著作権・2019年PLANET Technology Corp.無断複写・転載を禁じます。この出版物のいかなる部分も、電子的、機械的、磁氣的、光学的、化学的、手動、その他の形式、手段を問わず、複製、送信、転記、検索システムへの保存、または言語またはコンピュータ言語への翻訳を禁じます。PLANETの事前の書面による許可なし。

PLANETは、本書の内容に関して明示または黙示を問わず、いかなる表明または保証も行わず、特定の目的に対する保証、商品性、または適合性を明確に否認します。このマニュアルに記載されているソフトウェアは、「現状のまま」で販売またはライセンス供与されています。購入後にプログラムに欠陥があることが判明した場合、購入者は (PLANET、そのディストリビューター、またはそのディーラーではなく) 必要なすべてのサービス、修理、およびソフトウェアの欠陥に起因する付随的または結果的損害の全費用を負担します。さらに、PLANETは、この発行物を改訂し、本書の内容を随時変更する権利を留保します。そのような改訂または変更については、誰にも通知する義務はありません。

このマニュアルに記載されているすべてのブランド名および製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

連邦通信委員会 (FCC) の干渉に関する声明

この装置はテスト済みであり、FCCルールのパート15に基づくクラスBデジタルデバイスの制限に準拠していることが確認されています。これらの制限は、住宅地での設置において、有害な干渉に対する妥当な保護を提供するように設計されています。この機器は、無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があり、指示に従って設置および使用されない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定のインストールで干渉が発生しないという保証はありません。この機器がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こしている場合は、機器の電源をオフにしてからオンにすることで判断できます。ユーザーは、次の方法で干渉を修正することをお勧めします。

1. 受信アンテナの向きや位置を変えます。
2. 機器と受信機の距離を離します。
3. 受信機が接続されているものとは異なる回路のコンセントに機器を接続します。
4. 販売店または経験豊富な無線技術者に相談する。

FCCの注意

たとえば、継続的なコンプライアンスを保証するために、コンピューターまたは周辺機器に接続するときは、シールドされたインターフェイスケーブルのみを使用してください。コンプライアンスの責任者によって明示的に承認されていない変更または修正を行うと、機器を操作するユーザーの権限が無効になる場合があります。

このデバイスは、FCC規則のパート15に準拠しています。動作は次の2つの条件の影響を受けます。(1) このデバイスは有害な干渉を引き起こさない可能性があり、(2) このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信した干渉を受け入れる必要があります。

FCC放射線被ばくに関する声明

この装置は、制御されていない環境に対して示されているFCC放射線被ばくに準拠しています。FCCの無線周波数の曝露制限を超える可能性を回避するために、通常の操作中、アンテナへの人の接近は20 cm (8インチ) 以上でなければなりません。

安全性

この装置は、設置して使用する人の安全を最優先に設計されています。ただし、電気機器を取り扱う際には、感電や静電気の危険に特に注意する必要があります。したがって、これとコンピュータ製造のすべてのガイドラインは、装置を安全に使用するために常に許可されている必要があります。

CEマーク警告

これはクラスB製品です。この製品を家庭環境で使用すると、電波干渉を引き起こす可能性があります。その場合、ユーザーは適切な対策を講じる必要があります。

WEEE規制



電気および電子機器に有害物質が存在することによる環境と人の健康への潜在的な影響を回避するために、電気および電子機器のエンドユーザーは、取り消し線の付いたホイール付きビンの記号の意味を理解する必要があります。WEEEを分別されていない一般廃棄物として処分しないでください。それらは別々に収集されるべきです。

リビジョン

PLANET H.265ハイブリッドデジタルビデオレコーダーモデルのユーザーマニュアル : HDVR-435 /

HDVR-835 / HDVR-1635

改訂 : 1.0 (2019年6月)

部品番号EM-HDVR-435_835_1635_v1.0

目次

| | | |
|-----|-----------------------------------|----|
| 第1章 | 製品の紹介..... | 8 |
| | 1.1パッケージの内容..... | 8 |
| | 1.2概要..... | 9 |
| | 1.3機能..... | 10 |
| | 1.4製品仕様..... | 11 |
| 第2章 | ハードウェアインターフェイス..... | 15 |
| | 2.1物理的説明..... | 15 |
| | 2.2ハードウェアのインストール..... | 17 |
| | 2.2.1ハードディスクの取り付け..... | 17 |
| 章 | 3. HDVRへの接続..... | 19 |
| | 3.1 検索ツールユーティリティの使用..... | 19 |
| | 3.2 デフォルトのIPアドレスでHDVRにアクセスする..... | 21 |
| 章 | 4. 基本的な操作..... | 23 |
| | 4.1 メイン/ライブ表示..... | 23 |
| | 4.2 プレビュー..... | 24 |
| | 4.3 デスクトップショートカットメニュー..... | 24 |
| | 4.3.1メインメニュー..... | 25 |
| | 4.3.2ウィンドウスイッチ..... | 25 |
| | 4.3.3ガイド..... | 26 |
| | 4.3.4 PTZコントロール..... | 26 |
| | 4.3.5同軸制御..... | 27 |
| | 4.3.6信号のプレビュー..... | 28 |
| | 4.3.7色設定..... | 28 |
| | 4.3.8再生..... | 29 |
| | 4.3.9記録..... | 31 |
| | 4.3.10チャンネルタイプ..... | 31 |
| | 4.3.11カメラ管理..... | 32 |
| 章 | 5. メインメニュー..... | 33 |
| | 5.1 メインメニューのナビゲーション..... | 33 |
| | 5.2 記録..... | 35 |
| | 5.2.1レコード構成..... | 35 |
| | 5.3 再生..... | 37 |
| | 5.4 バックアップ..... | 37 |
| | 5.5 センサー機能..... | 38 |

| | | |
|-------|----------------------|----|
| 5.5.1 | 動体検知..... | 38 |
| 5.5.2 | ビデオブラインド..... | 42 |
| 5.5.3 | ビデオロス..... | 42 |
| 5.5.4 | 異常..... | 43 |
| 5.6 | システム設定..... | 44 |
| 5.6.1 | 全般..... | 44 |
| 5.6.2 | エンコード設定..... | 45 |
| 5.6.3 | GUI表示..... | 47 |
| 5.6.4 | PTZ / RS485デバイス..... | 50 |
| 5.6.5 | ツアー..... | 52 |
| 5.6.6 | 出力調整..... | 53 |
| 5.6.7 | 復元..... | 54 |
| 5.6.8 | RS232 | 54 |
| 5.6.9 | アカウント..... | 55 |
| 5.7 | 上級..... | 58 |
| 5.7.1 | バージョン..... | 58 |
| 5.7.2 | ログ..... | 59 |
| 5.7.3 | BPS | 59 |
| 5.7.4 | オンラインユーザー..... | 60 |
| 5.7.5 | デバイス情報..... | 60 |
| 5.7.6 | アップグレード..... | 61 |
| 5.7.7 | 自動メンテナンス..... | 61 |
| 5.7.8 | インポート/エクスポート..... | 61 |
| 5.8 | HDD管理..... | 62 |
| 5.8.1 | HDD情報..... | 63 |
| 5.9 | 通信網 | 64 |
| 5.9.1 | ネットワーク設定..... | 64 |
| 5.9.2 | DDNS | 65 |
| 5.9.3 | UPNP | 66 |
| 5.9.4 | メール..... | 67 |
| 5.9.5 | クラウド..... | 68 |
| 5.9.6 | ネットサービス..... | 69 |
| 5.10 | カメラ..... | 78 |
| 5.11 | ログアウト..... | 84 |
| 第6章 | Webリモート管理..... | 86 |
| 6.1 | HDVRへの接続..... | 86 |
| 6.2 | ブラウザでのライブビュー..... | 88 |

| | |
|--------------------------------|----|
| 付録A : Ping IPアドレス..... | 89 |
| 付録B : Planet DDNSアプリケーション..... | 90 |
| 付録C : ポート転送の手動設定..... | 91 |

第1章製品の紹介

1.1パッケージの内容

パッケージには次のアイテムが含まれている必要があります。

- HDVRユニットx 1
- ネジキットx 1
- 電源アダプターx 1
- クイックインストールガイドx 1
- SATAケーブルx 1
- SATA電源ケーブルx 1 RS485コ
- ネクタx 1

| | |
|---|--|
|  Note | <ol style="list-style-type: none">1.上記のいずれかが不足している場合は、ただちに販売店にご連絡ください。2. HDVRパッケージに含まれていない電源を使用すると、 損傷を引き起こし、この製品の保証が無効になります。3. SVRケーブル、SATA電源ケーブル、RS485コネクタはHDVRに含まれています。 |
|---|--|

1.2 概要

すべてのビデオ形式に対応する効率的なソリューション

PLANET HDVR-435、835、および1635は、H.265ハイブリッドDVRレコーダーであり、従来のAHD（アナログ高解像度）、HD-CVI（高解像度コンポジットビデオインターフェイス）、HD-TVI（高解像度）からビデオとデータを記録できます。トランスポートビデオインターフェイス）およびネットワークIPセキュリティカメラ。ハイブリッドDVRレコーダーの利点は、現在インストールされているアナログセキュリティ機器と新しいネットワークIPテクノロジーを併用できることです。これにより、予算に応じて、監視システムを自分のベースでIP機器にアップグレードできます。HDVR-435 / 835 / 1635 4- / 8- / 16チャンネル組み込みシステムは、HDMI / VGAローカルディスプレイを備え、録画、ライブビュー、再生、バックアップ機能などを備えています。覚えやすいDDNS機能を備えています、HDVRはLANまたはWANに配置でき、簡単にインストールできます。それに、RSVRインターフェイスを介してさまざまな監視アプリケーション用に設計されたHDVRは、ほとんどのタイプのプロトコルを制御できます。一般的な監視の目的で、HDVR-435 / 835 / 1635はアプリビューア、Webブラウザ、およびマルチプラットフォームリモートアクセス用のCMS（中央管理ソフトウェア）を提供するため、小売店などのさまざまなアプリケーションに理想的なソリューションです。コミュニティ、SMB、スーパーマーケット、レストラン、学校。

帯域幅の節約

H.265圧縮技術により、HDVR-1635はH.264圧縮を採用したシステムよりも30%以上多くの記録容量を提供します。この進歩により、ユーザーはより長いビデオ録画の期間に、より大きなストレージスペースを利用できます。

ハイブリッド統合

HDVR-435 / 835 / 1635シリーズでは、4 / 8 / 16チャンネルのそれぞれをアナログカメラまたはIPカメラに接続できます。すでにアナログカメラがあり、いくつかのIPカメラを追加したい場合、HDVR-435 / 835 / 1635シリーズは間違いなく理想的な選択肢です。さらに、HDVRはONVIFに準拠し、サードパーティのIPカメラと相互運用できるため、互換性の問題がなくなり、カメラを追加できます。

高解像度ローカルディスプレイ

HDVR-435 / 835/1635シリーズは、デュアルローカルディスプレイ用のHDMIおよびVGAビデオ出力インターフェイスを提供します。これは、HDMIモニターまたはVGAモニターに接続して、最大1920 x 1080解像度のビデオ出力でライブビューを監視できます。ローカルディスプレイにより、ユニットからビデオを表示するために別のPCを使用する必要がなくなります。さらに、USBマウスで操作して、すべてのシステムを簡単に構成および監視できます。

リアルタイムのリモート監視

HDVRシステムからのビデオには、Webブラウザやモバイルデバイスからアクセスできます。リモートモニタリングを使用すると、ライブビデオおよび記録されたビデオを表示できるため、ビデオの展開を簡単にモニタリングでき、アラームやイベントにすばやく対応できます。

中央管理システム (CMS) による管理

小売店やSMBなどの小規模なアプリケーションだけでなく、バンドルされたCMSソフトウェアを使用してHDVRシステムを拡張し、マルチサイト管理を行うことができます。CMSソフトウェアは、最大256チャンネルのカメラを同時に管理できます。ユーザーフレンドリーなグラフィックインターフェイスにより、ユーザーはカメラやHDVRを簡単に制御でき、イベントがトリガーされたときに迅速に応答できます。CMSサポートにより、ユーザーは監視をより効率的にすることができます。

1.3機能

- **ハードウェア**
 - 信頼性の高い組み込みスタンドアロンHDVR 4/8/16チャンネルBNCコネクタをサポートVGA /
 - HDMIデュアルローカルディスプレイをサポート3.5インチSATA x
 - 1 HDDをサポート
 - PTZ制御用にRS485をサポート
- **ビデオとオーディオ**
 - H.265およびH.264圧縮をサポート
 - 最大1080p (アナログモード) および1080p (IPモード) のビデオ解像度
 - IP、従来のアナログ、TVI、CVI、AHDカメラの組み合わせのハイブリッドモードをサポート
 - 強化されたオーディオ品質を備えた双方向オーディオサポート

- ビデオ録画とバックアップ
 - 同時録画とライブビデオストリーム
 - 4/8/16カメラの手動またはスケジュール録画を同時に行い、疑わしいイベントを簡単に照会
 - できる24時間年中無休のビデオリサイクルH.26XまたはAVI形式の録画ビデオファイルをUSBデバイスにエクスポートインスタントイベント通知
 -

- ネットワークサービス
 - PLANETダイナミックDNSとビルトインNTPサーバーによる簡単なアクセスPPPoE、DHCP
 - および手動設定をサポート
 - リモート視聴用のP2Pクラウド機能をサポートチャンネルを記録するためのドロップボックスをサポート

- 簡単なインストールと管理
 - 相互運用性のためのONVIF準拠複数の言語をサポート
 - ト
 - 管理ソフトウェアによって自動的に検出Webベースの管理ユーティリティと簡単な構成用の中央管理ソフトウェアで最大256チャンネルマウスの制御とバックアップ用に2つのUSB2.0ポートをサポート携帯電話のリモートビューアー、Web UI、CMSをサポート
 -

1.4製品仕様

| 製品 | HDVR-435 | HDVR-835 | HDVR-1635 |
|---------------|--|----------|-----------|
| ハードウェア | | | |
| イーサネット | 1 x RJ45、10 / 100BASE-TX 4 | | |
| BNCインターフェース | | 8 | 16 |
| USBインターフェース | バックアップデバイスおよびマウスVGA / HDMI /ビデオ出カインターフ | | |
| ビデオインターフェース | エイス用の2 x USB 2.0 | | |
| オーディオインターフェース | オーディオ入力x4、オーディオ出力x 1 | | |
| ストレージデバイス | 1 x 3.5インチSATAハードディスクコネクタ (最大6TB) | | |

| | | | |
|--------------|--|--|---|
| 導いた | カ | | |
| ボタン | メニュー、ESC、方向および入力 | | |
| カメラ | | | |
| マックス。チャンネル | 4チャンネルカメラ | 8チャンネルカメラ | 16チャンネルカメラ |
| 追加 カメラ | マニュアル/スマートカメラ検索 | | |
| ビデオ | | | |
| ビデオ信号 | AHD / TVI / CVI / CVBS / IP | | |
| ビデオシステム | PAL (625ライン、50fps) ; NTSC (525ライン、60fps) | | |
| 圧縮 | H.265 / H.264 | | |
| 解決 | IPカメラ : 1080p / 960p / 720p / D1 アナログカメラ : AHD-H (1080p) / AHD-NH (1080n) / AHD-M (720p) / D1 | | |
| エンコード 容量 | 4 x 1080p @ 15fps | 8 x 1080p @ 15fps | 16 x 1080p @ 15fps |
| デコード 容量 | 4 x 1080p @ 15fps | 8 x 1080p @ 15fps | 16 x 1080p @ 15fps |
| ハイブリッドモード | <ul style="list-style-type: none"> アナログカメラ : 4チャンネル1080p アナログカメラ & IPカメラ : 2チャンネル1080pおよび 2チャンネル1080p IPカメラ : 4チャンネル1080p | <ul style="list-style-type: none"> アナログカメラ : 8チャンネル1080p アナログカメラと IPカメラ : 4チャンネル1080pおよび4チャンネル1080p IPカメラ : 8チャンネル1080p | <ul style="list-style-type: none"> アナログカメラ : 16チャンネル1080p アナログカメラと IPカメラ : 12-ch 1080pおよび 4-ch 1080p、 8-ch1080pおよび 8-ch1080p、 4-ch 1080pおよび 12-ch 1080p IPカメラ : 16チャンネル1080p |
| モーション 検出 | ゾーン : 192 (16 x 12) 検出ゾーン 感度 : マルチレベルの感度 (ローカルチャンネルのみ) | | |
| オーディオ | | | |
| 音声タイプ | 2ウェイ | | |
| オーディオフォーマット | G.711A | | |

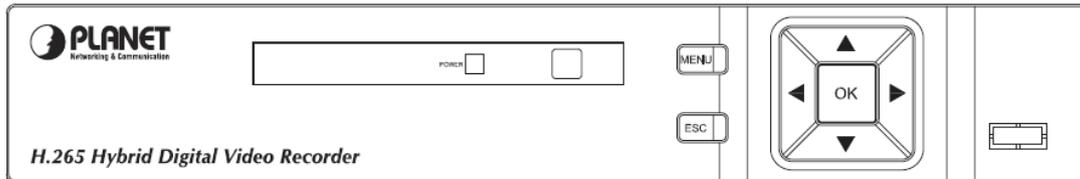
| ライブビュー | | | |
|----------------------|---|-------------------------------------|---|
| ディビジョン1、4のスナップショットを表 | 1、4、8、9 | 1、4、8、9、16 | |
| 示 | JPEG形式のビデオスナップショット | | |
| 再生 | | | |
| 記録 | 手動、アラーム、モーション検知、スケジュール | | |
| ローカル再生 | 2ch同時 再生; アップ再生をサポートします。最大4チャンネル再生から8チャンネル再生をサポート (ローカル入力モード) | 4ch同時 再生; アップ再生をサポート (ローカル入力モード) | 8ch同時 再生; サポートする 16チャンネル再生 (ローカル入力モード) |
| プレイ方法 | 再生、一時停止、停止、低速、高速、前。フレーム、次のフレーム時間、カレンダー、イベント、チャンネルによる検索 | | |
| ダウンロード | 特定のローカルHDDパーティションにファイルをバックアップする | | |
| モニター | | | |
| 表示品質 | 1920 x 1080、1440 x 900、1280 x 1024、1280 x 720、1024 x 768 | | |
| ネットワークと構成 | | | |
| ネットワークサービス | TCP、UDP、HTTP、DHCP、DNS、DDNS、RTSP、NTP、UPnP、FTP、SMTPセキュリティ | | |
| | パスワード保護 | | |
| トリガーとイベント | | | |
| イベントタイプ | システムイベント <ul style="list-style-type: none"> ディスクなし ディスクエラー ディスクがいっぱいです 純損失 IPの競合 カメライベント <p>モーション検知、ビデオブラインド、ビデオロス、アラーム入力、アラーム出力</p> | | |
| イベントアクション | <ul style="list-style-type: none"> メッセージを表示 ブザー メールを送る FTPアップロード | | |
| 管理 | | | |
| リモート | 2ユーザーを推奨 | | |

| | | | |
|-------------------|--|-----|-----|
| セッション | | | |
| 権限 | ライブビュー、再生、システム構成、カメラ構成、記録構成、イベント構成、メンテナンス | | |
| ユーザーインターフェース | <ul style="list-style-type: none"> グラフィックローカルユーザーインターフェイス (マウスで操作) Webブラウザ (IE) CMSユーティリティ | | |
| ログタイプ | すべて、システム、構成、ストレージ、アラームイベント、曜日、アカウント、再生検索ユーティリティ、CMS、 | | |
| ソフトウェアユーティリティ | アプリ | | |
| 環境 | | | |
| カ | DC 12V、2A | | |
| 消費 | 15W (HDDなし) | | |
| オペレーティング 温度 | -10~60°C | | |
| ストレージ 温度 | -10~60°C | | |
| 湿度 | 10~90% (結露しないこと) | | |
| 重さ (g) | 792 | 815 | 960 |
| 寸法 (W x D x H) | 253 x 242 x 40 mm | | |

第2章ハードウェアインターフェイス

2.1 物理的説明

フロントパネル



| LED | 状態 | 定義 |
|----------|--------|------------------------|
| カ | 赤 | システムオン |
| ボタン | 状態 | 定義 |
| メニュー | セットアップ | を押してメインメニューに入りますを押して前の |
| ESC | 戻る | ページに戻ります |
| 方向と制御とOK | 入る | 押して選択して入力 |

HDVR-435背面パネル



| Co | 説明 |
|---------------|--------------------------------------|
| V1 V4 | コンポジットビデオ信号 (CVBS) 入力インターフェースオーディオ |
| A1 - コネクタ | 信号の入力インターフェース |
| A-OUT / V-OUT | オーディオ/ビデオ信号の出力インターフェースRJ45のネットワーク |
| LAN | クインターフェース |
| HDMI | HDMIビデオ信号の出力インターフェースVGAビデオ信号の出力 |
| VGA | インターフェース12V 2A DC電源 |
| 12V DC | |
| 485 + / 485 - | アラーム入力、アラーム出力、RS-485のインターフェース |

HDVR-835背面パネル



| Co | 説明 |
|---------------|--------------------------------------|
| V1 V8 | コンポジットビデオ信号 (CVBS) 入カインターフェースオーディオ |
| A1 - コネクタ | 信号の入カインターフェース |
| A-OUT / V-OUT | オーディオ/ビデオ信号の出カインターフェイスRJ45のネットワー |
| LAN | クインターフェイス |
| HDMI | HDMIビデオ信号の出カインターフェイスVGAビデオ信号の出カ |
| VGA | インターフェイス12V 2A DC電源 |
| 12V DC | |
| 485 + / 485 - | アラーム入力、アラーム出力、RS-485のインターフェース |

HDVR-1635背面パネル



| Co | 説明 |
|---------------|--------------------------------------|
| V1 V16 | コンポジットビデオ信号 (CVBS) 入カインターフェースオーディオ |
| A1 - コネクタ | 信号の入カインターフェースオーディオ信号の出カインターフェース |
| A-OUT | RJ45のネットワークインターフェース |
| LAN | |
| HDMI | HDMIビデオ信号の出カインターフェイスVGAビデオ信号の出カ |
| VGA | インターフェイス12V DC、2A |
| 12V DC | |
| 485 + / 485 - | アラーム入力、アラーム出力、RS-485のインターフェース |

2.2ハードウェアのインストール

2.2.1ハードディスクの取り付け

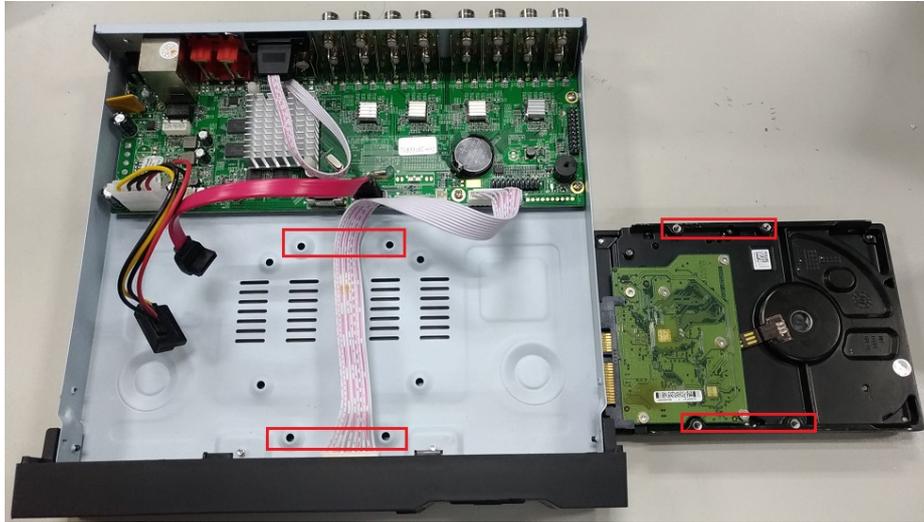
1. 上部ケースを取り外します。



2. HDD電源ケーブルとSATAケーブルをそれぞれPCBAボードとHDDのスロットに差し込み、接続が正しく行われていることを確認します。



3. HDDのネジ穴をHDVRケースのネジ穴に合わせ、所定のネジで固定します。



4. HDDを固定すると、下の写真（前面と背面）のようになります。



第3章HDVRへの接続

HDVRに接続するにはさまざまな方法があり、以下はさまざまなネットワーク設定で推奨される方法です。

HDVRがDHCPサーバーのあるネットワークに配置されている場合：「HDVR検索ツール」ユーティリティを使用してHDVRに接続します。

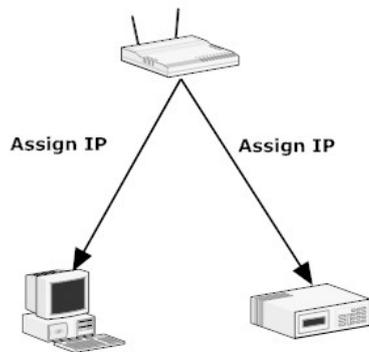
HDVRがDHCPサーバーのないネットワークに配置されている（または直接接続している）：デフォルトのIP（192.168.0.20）でHDVRにアクセスします。

3.1検索ツールユーティリティの使用

DHCPVRがDHCPサーバーがすでに提供されている企業ネットワークまたはローカルエリアネットワークに配置されている場合は、PLANET Web サイトから「検索ツール」ユーティリティをインストールしてください。

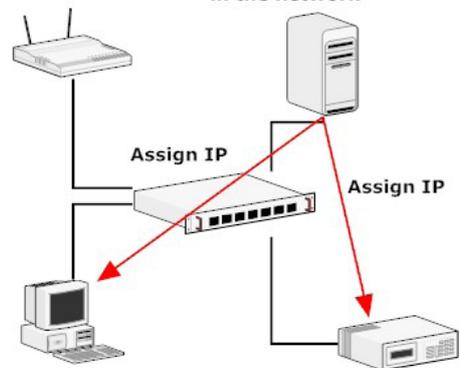
1.

Network gateway as the DHCP server



2.

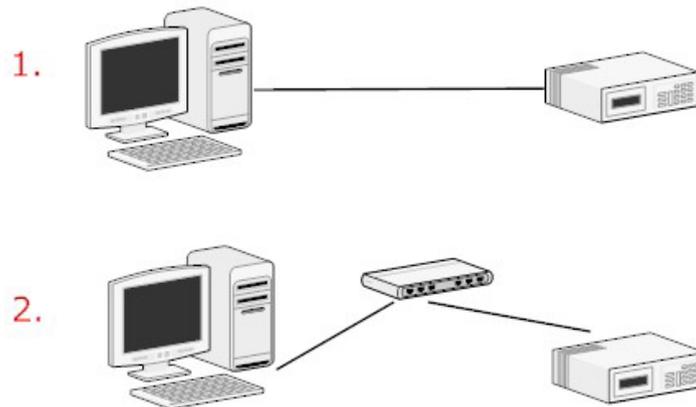
A separate DHCP server in the network



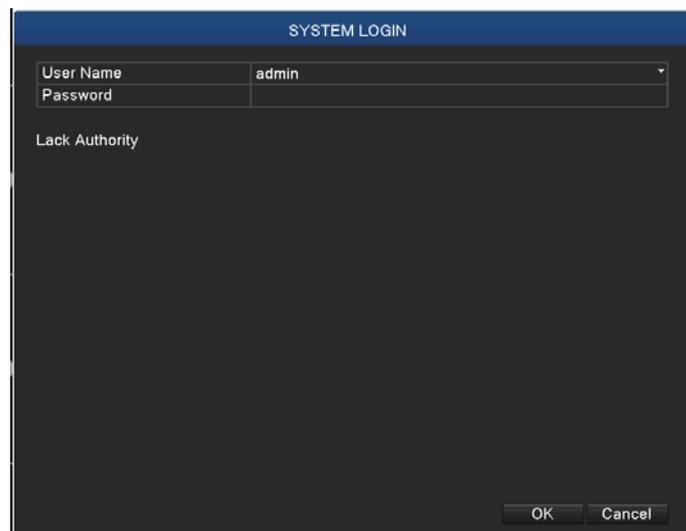
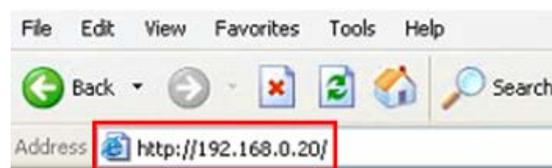
まず、「検索ツール」ユーティリティを実行します。

3.2 デフォルトのIPアドレスでHDVRにアクセスする

HDVRには、事前構成された静的IPアドレスが付属しています。「192.168.0.20」。ただし、ネットワークにDHCPサーバーが存在しない場合にのみ使用されます。HDVRとPCをスイッチまたはハブに接続するか、クロスCat5イーサネットケーブルを使用してPCを直接HDVRに接続します。



ユーティリティを選択するか、IPアドレスを入力してHDVRに直接接続できます。ログイン後、ウィンドウが表示され、HDVRのユーザー名とパスワードの入力を求められます。入る「管理者」両方のためのデフォルトのユーザー名そしてパスワード、そして「OK」をクリックしてシステムに入ります。



ローカルディスプレイのログインページ



The image shows a web login page for PLANET. At the top, there is a blue header with the PLANET logo and the text 'Networking & Communication'. Below the header, there are two input fields: 'Username:' with the value 'admin' and 'Password:'. To the right of the password field is a blue button labeled 'Login' with a question mark icon to its left.

Webのログインページ

第4章 基本操作

この章では、HDVRローカルディスプレイインターフェイスのセットアップ手順について説明します。

4.1 メイン/ライブ表示



メイン/ライブビューは、ローカルディスプレイからHDVRにアクセスすると最初に表示されるインターフェイスです。HDVRに追加されたすべてのカメラのライブビデオと、ユーザーが選択した上記のパターンが表示されます。インターフェイスには、以下に説明する多くの機能があります。

4.2プレビュー

マウスを右クリックして、ウィンドウを切り替えることができます。システムの日付、時刻、およびチャンネル名は、各表示ウィンドウに表示されます。監視ビデオとアラームのステータスは
示す 各ウィンドウで。

| | | | | | |
|---|---|-----------|---|---|-----------------|
| 1 |  | 記録状態 | 3 |  | ビデオロス |
| 2 |  | 動き検出 | 4 |  | スピーカー無効 |
| 5 |  | インターネット接続 | 5 |  | インターネットが切断されました |

表4.1プレビューアイコン

4.3デスクトップショートカットメニュー

プレビューモードでは、マウスを右クリックして、次に示すデスクトップショートカットメニューを表示できます。メニューには
メインメニュー、ガイド、PTZコントロール、同軸コントロール、プレビュー信号、カラー設定、再生、記録モード、チャンネル
タイプそしてカメラ管理。

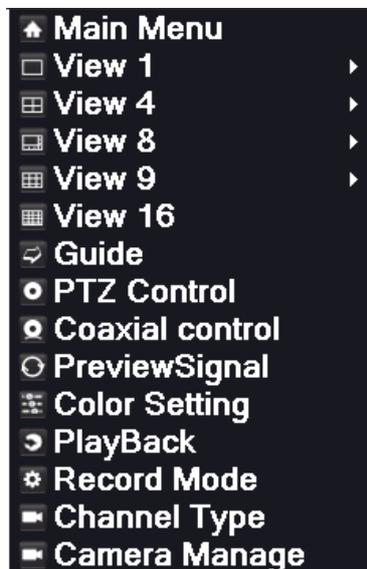


図4.2ショートカットメニュー

4.3.1 メインメニュー

ログインすると、システムのメインメニューが次のように表示されます。

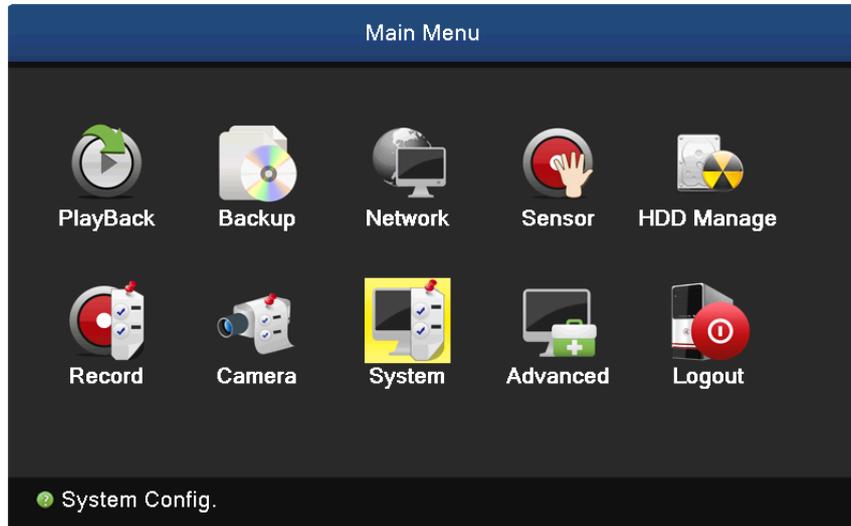
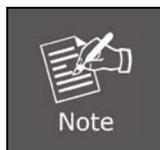


写真4.3メインメニュー

4.3.2 ウィンドウスイッチ

1つのウィンドウ、4つのウィンドウ、8つのウィンドウ、9つのウィンドウ、または16のウィンドウでのプレビューは自由に選択できます。私 ce。



ビデオ入力番号が異なれば、切り替え可能なプレビュー画像も異なります。

4.3.3ガイド

「クラウド」を選択してクラウドサービス機能を有効にします。

「プロンプトが表示されなくなります」を選択すると、HDVRは起動後にガイドインターフェイスを表示しません。「次のページ」ボタンをクリックして、次のオプションを入力します。

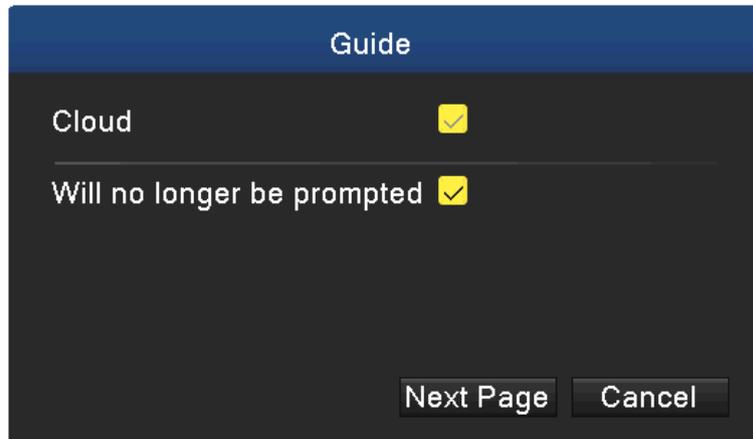


写真4.4ガイド

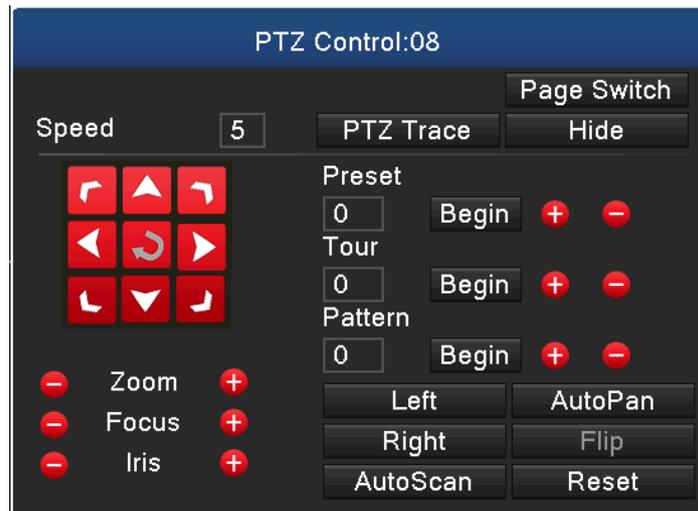
4.3.4 PTZコントロール

PTZコントロールは、アナログモードとフルデジタルモードで少し異なります。

- 1) デジタルチャンネル – デジタルチャンネルはPTZをリンクする必要があります。リモートデバイスは、プロトコルも正しく設定されたPTZに接続する必要があります。
- 2) アナログチャンネル – デバイスがPTZで接続していて、プロトコルを正しく設定している場合のみ問題ありません。

操作インターフェイスを以下に示します。機能には、PTZ方向制御、速度、ズーム、フォーカス、アイリス、プリセット、ツアー、自動パンなどが含まれます。

| | |
|---|---|
|  Note | <ol style="list-style-type: none"> 1. デコーダーA (B) 回線がHDVR A (B) 回線に接続されている場合、接続は正しいです。 2. [メインメニュー]> [システム構成]> [PTZ構成]をクリックして、PTZパラメータを設定します。 3. PTZ機能は、PTZプロトコルによって決定されます。 |
|---|---|



画像4.5 PTZ設定

| | |
|---------|--|
| 速度 | PTZ回転範囲を設定します。デフォルトの範囲：1～8。 |
| ズーム | クリック  /  の焦点距離を調整するボタンカメラ。 |
| フォーカス | クリック  /  ボタンを押してカメラのフォーカスを調整します。 |
| 虹彩 | クリック  /  カメラのアイリスを調整するボタン。 |
| プリセット | クリック  /  プリセットポイントを追加または削除するボタン。 |
| 隠す | 現在のインターフェースをクリックすると、一時的に非表示になります。 |
| 方向制御 | PTZ回転を制御します。8方向の制御がサポートされています。(フロントパネルの4方向がサポートされています) |
| ページ切り替え | 異なるページを切り替えます。 |

4.3.5同軸制御

「同軸制御」をクリックして、同軸制御インターフェースに入ります。

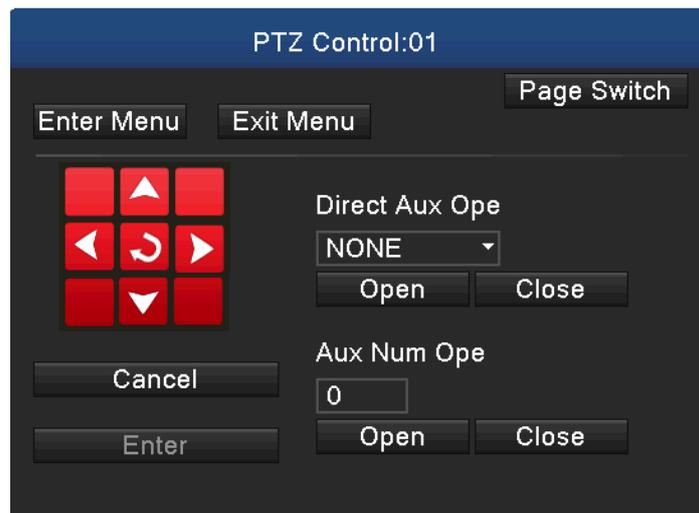


図4.6同軸制御のセットアップ

4.3.6信号のプレビュー

「信号のプレビュー」をクリックしてプレビュー信号選択インターフェイスに入り、次に43をAHD / TVI / CVI信号プレビューに設定します。

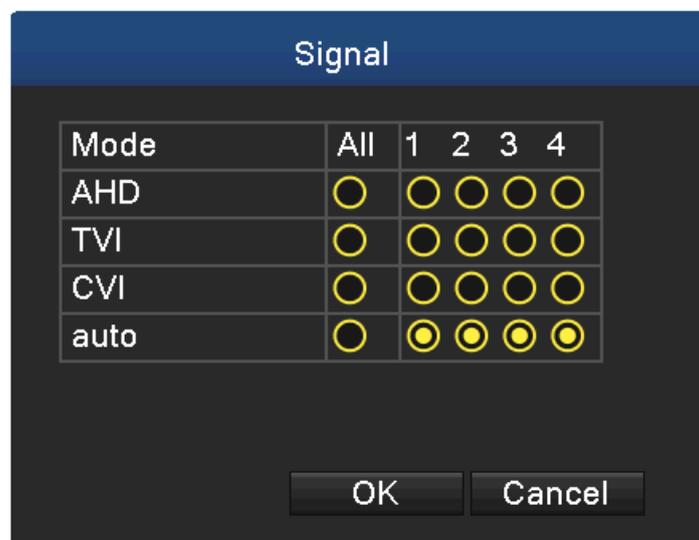


写真4.7信号

4.3.7色設定

カラー設定はハイブリッド/フルアナログモードにのみ適用され、アナログチャンネルで構成できます。要件（単一ウィンドウ表示の現在のチャンネルおよびマルチウィンドウ表示のカーソル位置）に応じて、選択的な画像パラメーターを調整できます。デスクトップのショートカットメニューを使用して、インターフェイスに入ることができます。画像パラメータには、色調、明るさ、コントラスト、彩度が含まれます。さらに、異なる時間セクションで異なるパラメーターを設定できます。

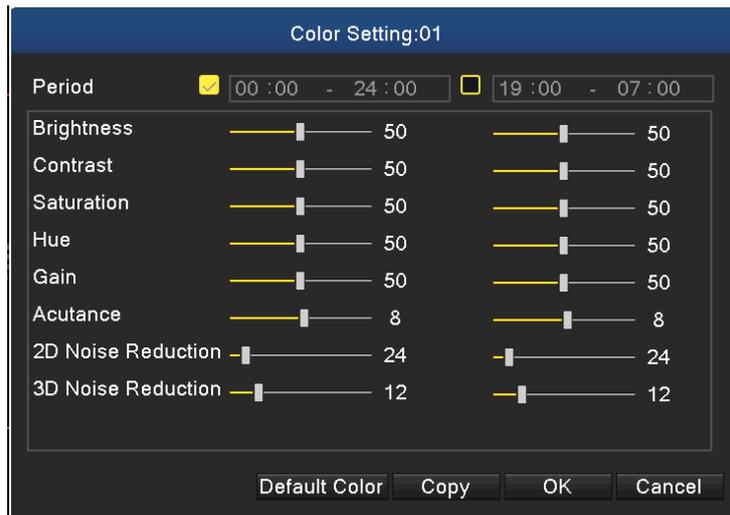


写真4.8色設定

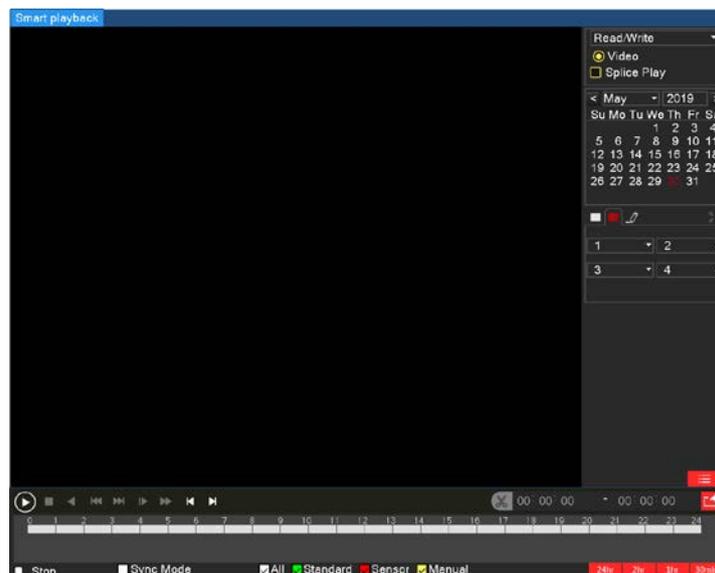
4.3.8再生

再生を超える方法は2つあります。

1. デスクトップのショートカットメニュー。
2. メインメニュー・再生



ビデオファイルを保存するハードディスクは、読み取り/書き込みまたは読み取り専用の状態に設定する必要があります。



画像4.9ビデオ再生

| キー | 関数 | キー | 関数 |
|---|---------|---|--------|
|  | 再生/一時停止 |  | 逆再生 |
|  | ゆっくり進む |  | 早送り |
|  | 前のフレーム |  | 次のフレーム |
|  | 前のファイル |  | 次のファイル |
|  | 全画面表示 |  | やめる |

表4.10再生制御ボタン

○ **期間 チップ**：カーソルが置かれたキーの機能を表示します。


Note

フレームごとに再生します。最初に再生ステータスを一時停止する必要があります。

特別な機能：

正確な再生：時間列で時間 (h/m/s) を選択し、再生ボタンをクリックします。検索時間に応じた正確な再生が可能です。



ローカルズーム：システムがシングルウィンドウの全画面再生モードの場合、画面上でマウスをドラッグしてセクションを選択し、マウスを左クリックしてローカルズームを実現できます。マウスを右クリックして終了できます。

4.3.9レコード

現在のチャンネルのステータスを確認してください。「○」は録音状態でないことを示し、「●」は録音状態であることを示します。デスクトップのショートカットメニューを使用するか、[メインメニュー]> [記録機能]> [記録設定]をクリックして、記録制御インターフェイスに入ることができます。



写真4.11記録モード

| | |
|--------|---------------------------------------|
| スケジュール | 構成に応じて記録します。 |
| マニュアル | ボタンをクリックして、任意の状態で選択したチャンネルの記録を開始します。 |
| やめる | ボタンをクリックすると、任意の状態で選択したチャンネルの記録が停止します。 |

4.3.10チャンネルタイプ

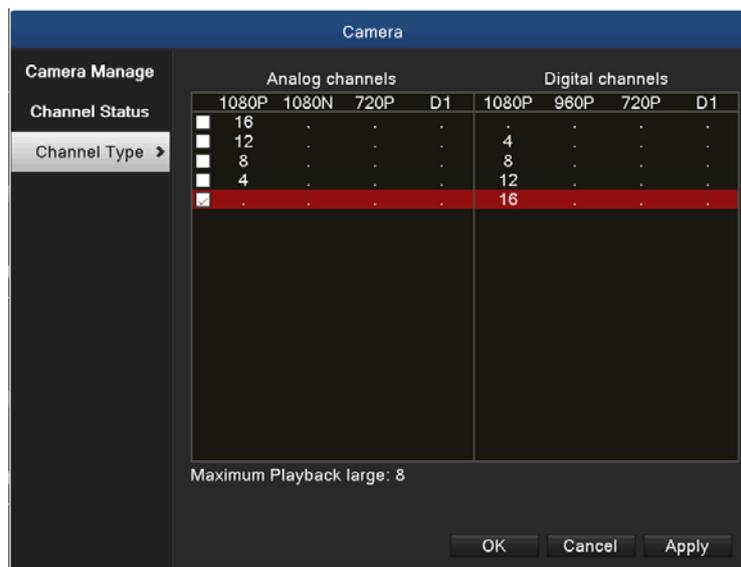


写真4.12チャンネルタイプ


Note

このシリーズの製品では、HDVRは完全なアナログチャンネルモード、ハイブリッドモード、完全なデジタルモードをチャンネルタイプで提供します。モデルが異なれば、チャンネルモードも異なります。ユーザーは必要に応じてモードを自由にシフトできます。

4.3.11カメラ管理

Online Equipment

| 17 | IP Address | Port | Protocol | MAC | Add |
|----|---------------|-------|----------|-------------------|-----|
| 1 | 192.168.1.217 | 34567 | NETIP | 00:30:4f:00:0A:10 | + |
| 2 | 192.168.0.19 | 80 | ONVIF | 00:00:00:00:00:00 | + |
| 3 | 192.168.1.4 | 80 | ONVIF | 00:0e:ae:a4:d4:8c | + |
| 4 | 192.168.1.12 | 80 | ONVIF | 00:30:4f:a2:8b:d3 | + |
| 5 | 192.168.1.39 | 80 | ONVIF | 00:30:4f:8d:20:f4 | + |
| 6 | 192.168.1.41 | 80 | ONVIF | 00:30:4f:b0:99:47 | + |
| 7 | 192.168.1.64 | 80 | ONVIF | 00:30:4f:bb:5b:08 | + |

||

Search Add Quick Add Protocol: All

Added device

| 4 | Channel | IP Address | Protocol | Edit | Delete |
|---|---------|---------------|----------|------|--------|
| 1 | 5 | 192.168.1.62 | NETIP | ⚙ | ✖ |
| 2 | 6 | 192.168.1.177 | NETIP | ⚙ | ✖ |
| 3 | 7 | 192.168.1.204 | NETIP | ⚙ | ✖ |
| 4 | 8 | 192.168.1.142 | ONVIF | ⚙ | ✖ |

||

Delete Manual Add AutoSearch

OK Cancel

写真4.13カメラ管理

第5章メインメニュー

5.1メインメニューのナビゲーション

| メインメニュー | サブメニュー | 関数 |
|---------|----------|--|
| 記録 | 構成 | 録画設定、録画タイプ、録画時間セクションを設定します |
| 再生 | 構成 | 録画検索、録画再生、ビデオファイルストレージの設定 |
| バックアップ | 構成 | バックアップデバイスの検出、デバイスのフォーマット、選択したファイルのバックアップ |
| 通信網 | 構成 | DHCP、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNS、ポート番号を設定する |
| | DDNS | DDNSの有効化/無効化、PLANETDDNS、EasyDDNSなどのDDNSタイプの設定 |
| | UPNP | UPNPを有効/無効にする |
| | Eメール | イベントがトリガーされたときにアラームメッセージを送信するようにSMTPサーバーを設定する |
| | 雲 | モバイル用アプリをダウンロードしてインストールし、クラウド経由でリモートで画像を表示します |
| | ネットサービス | 提供する PPPoE、RTSP、IPフィルター、FTP、NTP そして ドロップボックス 設定 |
| センサー | 動き検出 | 選択した入力チャンネルのモーション検知アラームを設定します。関連するパラメータには、モーション感度、モーションエリア、時間セクション、モーション検出間隔、メッセージ、ポストレコーディング、PTZ、パトロール、バズ、電子メール、FTPアップロードがあります。選択したアラームチャンネルのカメラマスクを設定します。関連するパラメータには、期間、メッセージ、録画後、PTZ、パトロール、バズ、電子メール、FTPアップロードが含まれます。選択した入力チャンネルのビデオ損失アラームを設定します。関連するパラメータには、期間、メッセージ、録音後、PTZ、パトロール、バズ、電子メール、FTPアップロードが含まれます |
| | ビデオブライント | ータには、期間、メッセージ、録画後、PTZ、パトロール、バズ、電子メール、FTPアップロードが含まれます。選択した入力チャンネルのビデオ損失アラームを設定します。関連するパラメータには、期間、メッセージ、録音後、PTZ、パトロール、バズ、電子メール、FTPアップロードが含まれます |
| | ビデオロス | 、FTPアップロードが含まれます |

| メインメニュー | サブメニュー | 関数 |
|------------|-------------|--|
| | 異常 | システムイベントには、ストレージなし、ストレージエラー、限られたストレージスペース、ネットワーク切断、IP競合などがあります。イベントアクションパラメータ：メッセージとブザー。 |
| システム 構成 | 一般的な 構成 | システム時間、データ形式、言語、ハードディスクがいっぱいで、マシン番号、ビデオ規格、自動ログアウトなどが付属している場合の動作を設定します。 |
| | エンコード 構成 | 主な(追加の)コーデイングパラメータを設定します：コードモード、解像度機能、フレームレート、コードストリーム制御、画質タイプ、コードストリーム値、および値とビデオ/オーディオ間のフレーム。 |
| | GUI表示 | チャンネル名、時間表示、録画ステータス、アラームステータス、デフリック、透明度、解像度を設定します。 |
| | PTZ 構成 | チャンネル、PTZプロトコル、アドレス、ホーレート、日付ビット、ストップビット、パリティを設定する |
| | 旅行 | パトロールモードとインターバル時間を設定する |
| | 出力調整 | さまざまなデフレート、ディスプレイ設定、明るさ、コントラスト、彩度、色相パラメータを調整します。 |
| | 戻す | 一般設定、エンコード設定、記録設定、アラーム設定、ネットワーク設定、ネットワークサービス、出力設定、アカウント、およびRS232の工場出荷時のデフォルト設定 |
| | RS232 | さまざまな機能のホーレート、データビット、ストップビット、パリティパラメータを設定する |
| | アカウント | ユーザー、グループ、またはパスワードを変更します。ユーザーまたはグループを追加します。 ユーザーまたはグループを削除します。 |
| 高度な | バージョン | ファームウェア、MACアドレス情報などを表示します。 |
| | ログ | ログの種類に応じたログ情報の検索と消去 |
| | BPS | コードストリーム情報を表示する |
| | オンラインユーザー | 既存のログインユーザーの接続を解除します。接続が切断されると、アカウントは再度起動するまでロックされます。 |

| メインメニュー | サブメニュー | 関数 |
|---------|--------------|--|
| | 機器情報 | デバイスの構成と情報 |
| | アップグレードする | USBなどの外部デバイスでファームウェアをアップグレードする |
| | 自動メンテナンス | システムの自動再起動と古いファイルの自動削除の設定。 |
| | インポート・エクスポート | デバイスのログまたは構成を外部デバイス (USBフラッシュディスクなど) にエクスポートします。外部デバイス (USBフラッシュディスクなど) を使用して構成を入力します。 |
| カメラ | カメラ管理 | IPカメラの検索、追加、削除、および追加されたデバイスの表示 |
| | チャンネルのステータス | 解像度、フレームレート、接続ステータス情報を表示 |
| | チャンネルタイプ | デジタルモード、アナログモードまたはハイブリッドモードを設定します。カメラを接続する前に、まずこの機能を設定する必要があります。 |
| HDD管理 | 構成 | 指定されたハードディスクを読み取り/書き込みディスク、読み取り専用ディスク、ハードディスクのフォーマット、日付の再開などに設定します |
| ログアウト | 構成 | ログアウト、シャットダウン、または再起動 |

5.2記録

レコードに関連する操作。

5.2.1レコード構成

監視チャンネルで記録パラメータを設定します。システムは、最初の起動時に24時間の連続記録を設定します。[メインメニュー]> [記録機能]> [記録設定]に移動して設定できます。

| | |
|---|--|
|  Note | 読み書き可能なハードディスクが少なくとも1つあります (5.8.1章を参照) 。 |
|---|--|

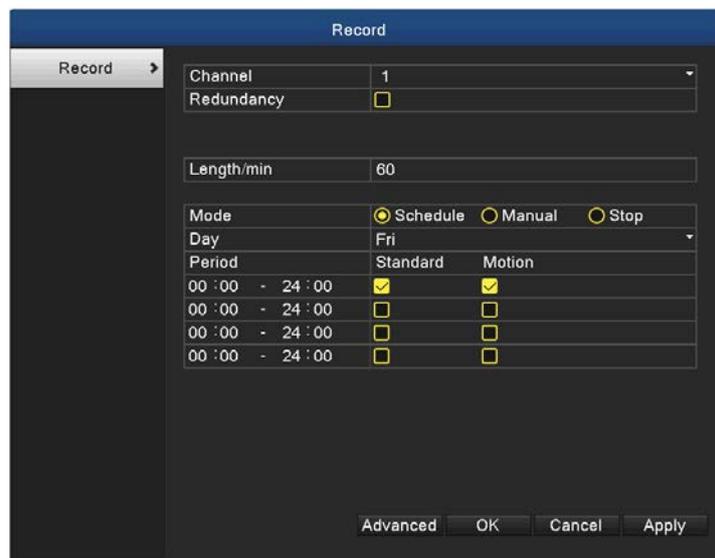


図5.1レコード構成

| | |
|-------|---|
| チャンネル | 対応するチャンネル番号を選択して、チャンネルを設定します。チャンネル全体を設定するには、allオプションを選択します。 |
| 冗長性 | ファイル二重バックアップ機能を実装するには、冗長機能オプションを選択します。二重バックアップは、2つのハードディスクにビデオファイルを書き込んでいます。二重バックアップを行うときは、2つのハードディスクが取り付けられていることを確認してください。1つは読み取り/書き込みディスクで、もう1つは冗長ディスクです。(5.8.1を参照) |
| 長さ | 各ビデオファイルの時間の長さを設定します。デフォルト値は60分です。 |
| 記録モード | スケジュール：設定したビデオの種類(共通、検出、アラーム)と時間セクションに従って録画します。 マニュアル：ボタンをクリックすると、チャンネルはどのような状態であっても記録しています。 やめる：停止ボタンをクリックすると、チャンネルはどのような状態であっても記録を停止します。 |
| 日 | 記録したい日を選択します。オプションには、日曜日/月曜日/火曜日/水曜日/木曜日/金曜日/土曜日、およびすべてが含まれます。 |
| 限目 | 一般的な録画の時間セクションを設定します。録画は設定された範囲でのみ開始されます。一方、この機能ではモーション記録も設定できます。 |


Note

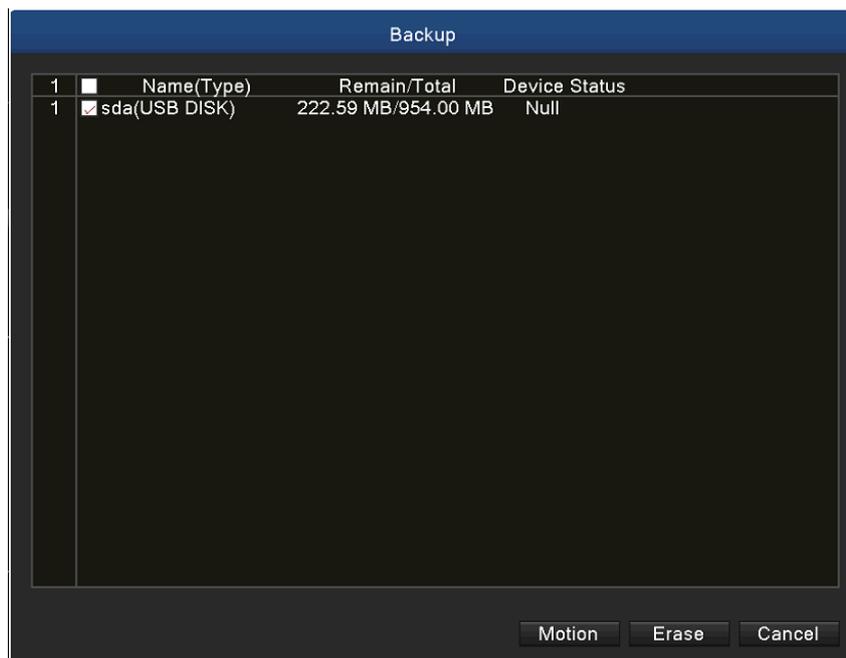
対応するセンサー機能を設定するには、5.5章を参照してください。

5.3再生

4.3.8章を参照してください。

5.4バックアップ

セットアップを通じて、ビデオファイルを外部ストレージにバックアップできます。ストレージは、ファイルバックアップの前にインストールする必要があります。バックアップが完了すると、ビデオを個別に表示できます。



画像5.2バックアップ

| | |
|-------|---|
| モーション | ハードディスクやユニバーサルディスクなど、HDVRに接続されているストレージを検出します。 |
| 消去する | ボタンをクリックすると、外部USBストレージがフォーマットされます。 |

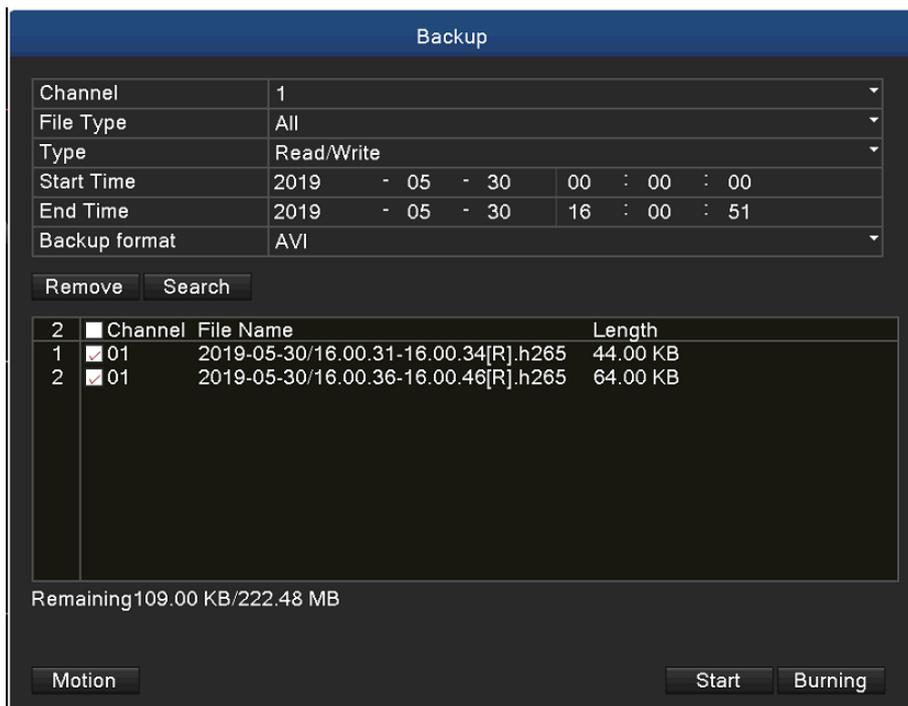


図5.3バックアップ

| | |
|--------------|---|
| 削除する | ファイル情報をクリアします。 |
| 探す | 設定されたファイル属性を満たすファイル情報を表示します。 |
| バックアップフォーマット | 要件に基づいてバックアップファイル形式を設定します。H.26X、AVIまたはMP4形式を選択できます。 |
| 開始 | 開始ボタンをクリックしてバックアップを開始します |
| 燃焼 | ファイルはクリックすると同期して書き込まれます。 |
| やめる | 停止ボタンをクリックして、バックアップを停止します。 |

5.5 センサー機能

センサー機能には、動き検出、ビデオブラインド、ビデオロス、異常が含まれます。

5.5.1 動体検知

設定された感度に達するモーション信号をシステムが検出すると、モーション検出アラームがオンになり、リンケージ機能がオンになります。詳細を以下に示します。

デジタルチャンネル：ローカル側のモーション検出機能を有効にするだけでなく、接続されているリモートデバイスも有効にします。この機能が有効になっていない場合、リモートデバイスがモーションの動きを検出すると、ローカル側がアラームの記録を開始します。

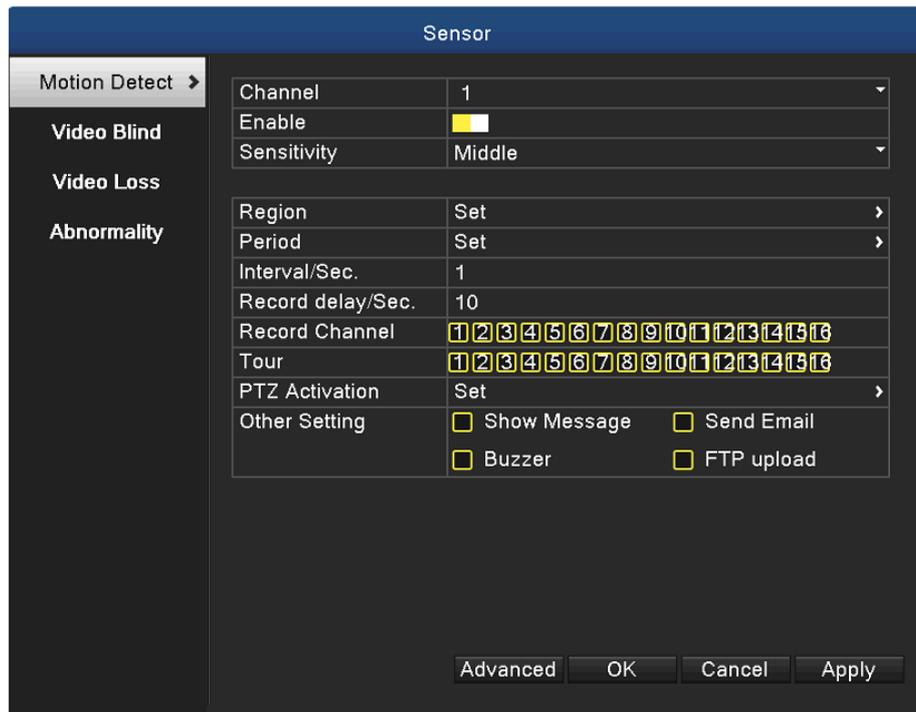
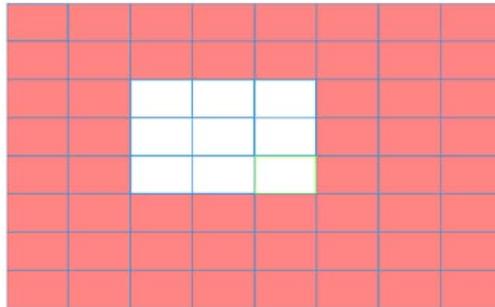


写真5.4動体検知

| | |
|-------|---|
| チャンネル | 設定したモーション検知チャンネルを選択します。 |
| 有効にする | チェックボックスをオンにすると、モーション検出機能がオンになります。 |
| 感度 | 感度には6つのオプションがあります。 |
| 領域 | 設定ボタンをクリックして、設定エリアに入ります。エリアはPAL 16X12に分割されます。赤いブロックは、防犯エリアでモーションが検出されていることを意味します。白いブロックはフェンスのないエリアを意味します。次のように領域を設定できます。マウスをドラッグして領域を描画します。デフォルト：選択したすべてのブロックが検出領域です。 |
| 限目 | 時間セクションでモーション検出信号をトリガーします。週単位または一律に設定できます。毎日が4つの時間セクションに分かれています。 |

| | |
|-----------|--|
| 間隔/秒 | 設定された間隔で複数のモーション検知信号がある場合でも、1つのアラーム信号のみがオンになります。 |
| レコード遅延/秒。 | 少し遅れて、アラーム状態がオフになったときに停止します。デフォルトは10秒です。 |
| 記録チャンネル | 録音チャンネルを選択します (複数のオプションがサポートされています)。アラームがオンになったときにビデオ信号をトリガーします。 |
| 旅行 | これは、選択されたチャンネルが単一ウィンドウの代替パトロールプレビューであることを意味します。間隔は[メインメニュー]> [システム]で設定されます > [ツアー]。 |



画像5.5地域

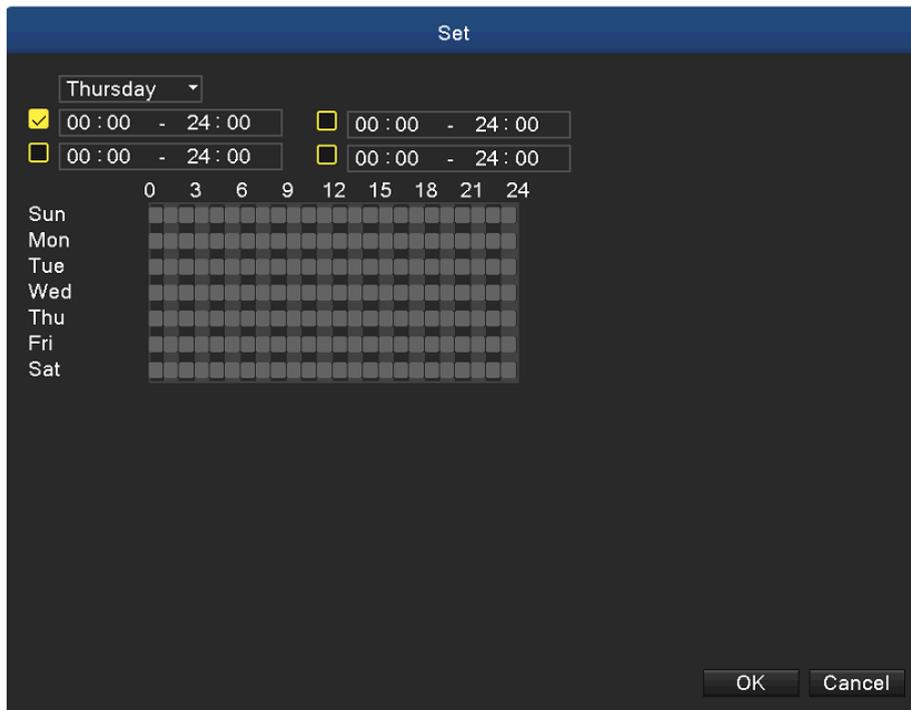


写真5.6時間セクションの設定

PTZアクティベーション：アラームがオンになったときのPTZアクティベーションを設定します。

ハイブリッドモードでは、PTZはアナログチャネルの関連するPTZ情報にリンクします。デジタルチャネルモデルの場合、PTZは、接続されているリモートデバイスの関連するPTZ情報にリンクします。



PTZをリンクするには、[ショートカットメニュー]> [PTZコントロール]に移動して、プリセットポイントを設定したり、ポイント間のクルーズやインターバル時間などを設定したりできます。

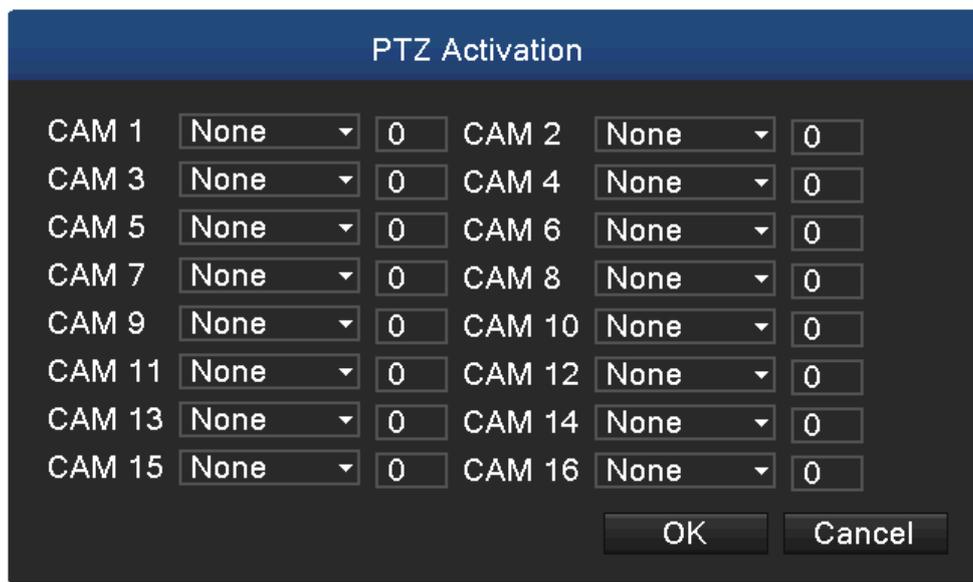


図5.7ハイブリッドモードでのPTZアクティベーション

メッセージを表示：ローカルホストコンピュータの画面にアラーム情報のダイアログボックスをポップアップします。

メールを送る：これは、アラームがオンになったときにユーザーにメールを送信することを意味します。



メール機能で設定し、まずメールテストを行います。

FTPアップロード：有効にすると、関連するレコードチャネルのビデオと画像、および

Snapshotsチャンネルは割り当てられた位置にアップロードされます。



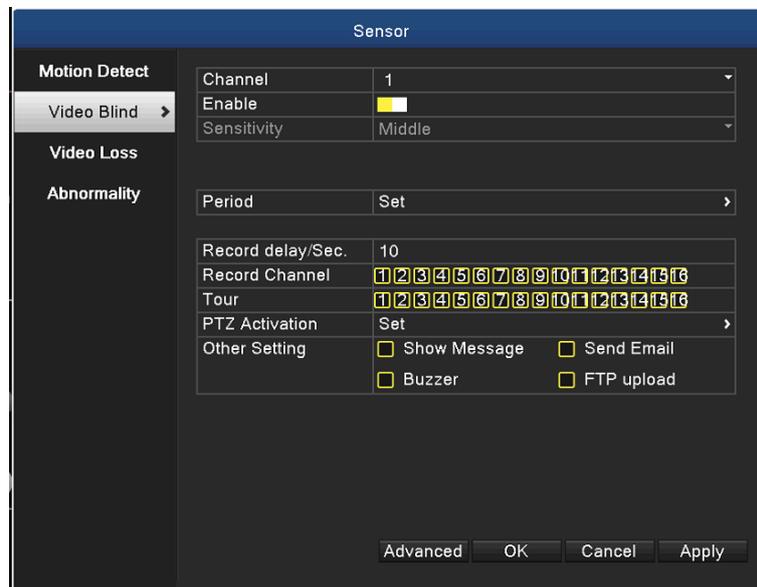
FTPアップロードは、ネットサービスインターフェイスで設定する必要があります。

バズ：アラームが発生すると、デバイスはバズを送信します。

5.5.2ビデオブライント

明るさが足りない、設定された感度パラメータに達しているなどの環境の影響を受けると、カメラマスク機能と運動機能がオンになります。詳細を以下に示します。

デジタルチャンネル：ローカル側でビデオブライント機能を有効にするだけでなく、接続されているリモートデバイスも有効にします。リモートデバイスがビデオブライントを備えている場合、ローカル側はアラーム記録を開始します。それ以外の場合、この機能は有効になりません。



画像5.8ビデオブライント

設定方法：5.5.1章のモーション検知を参照してください。

5.5.3ビデオロス

機器がチャンネルビデオ信号を取得できない場合、ビデオロスアラームとリンケージ機能がオンになります。詳細を以下に示します。

デジタルチャンネル：ローカル側でビデオロス機能を有効にするだけでなく、接続されているリモートデバイスも有効にします。リモートデバイスにビデオ損失がある場合、ローカル側はアラーム記録を開始します。それ以外の場合、この機能は有効になりません。

。

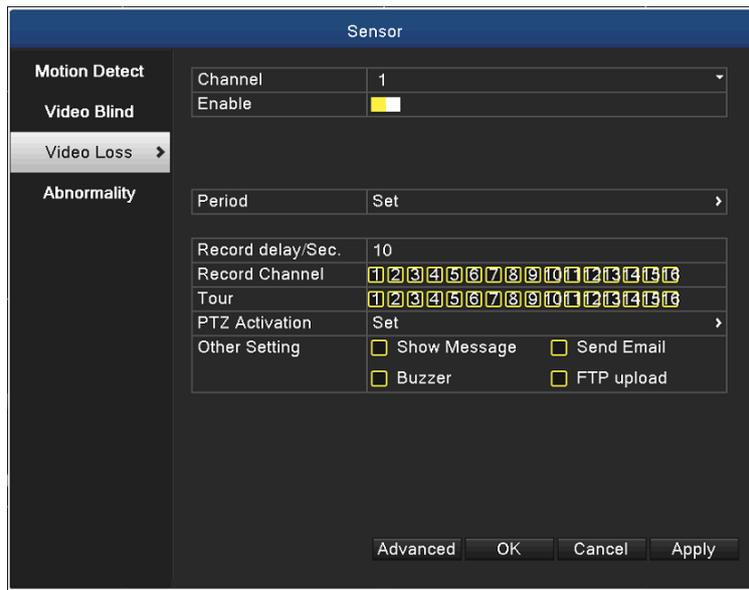


写真5.9ビデオロス

設定方法：5.5.1章のモーション検知を参照してください。

5.5.4異常

デバイスの現在のソフトウェアとハードウェアの分析と検査。異常なイベントが発生すると、デバイスはメッセージの表示やブザーなどのアクションをすぐに実行します。

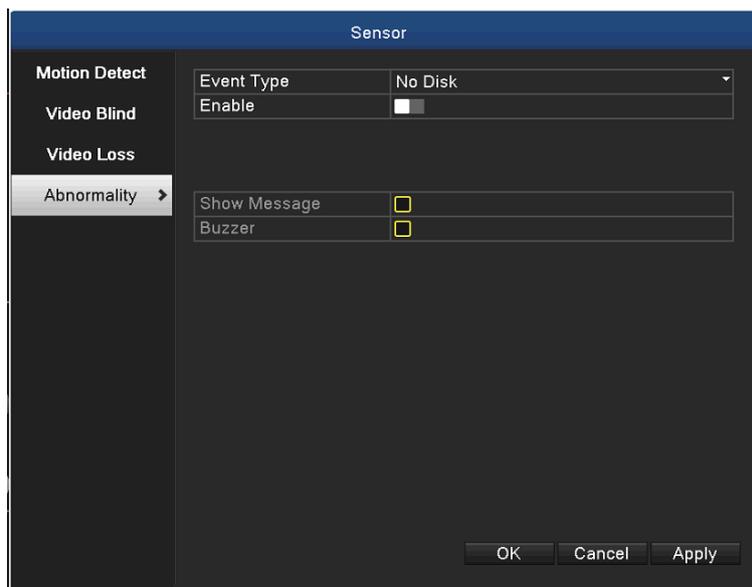


写真5.10異常

| | |
|----------|------------------------------------|
| イベントタイプ | 検査したい異常を選択してください。 |
| 有効にする | それを選択して、異常な機能が実行可能であることを確認してください |
| メッセージを表示 | 自動的にアラームキューダイアログボックスがメイン画面から飛び出します |
| ブザー | アラームが発生している間、デバイスには長い「ディ」音が1回鳴ります |

5.6 システム設定

システム設定では、機能には、一般、エンコード、GUI表示、PTZ構成/RS485デバイス、ツアー、出力調整、復元、RS232、およびアカウントが含まれます。

5.6.1 一般

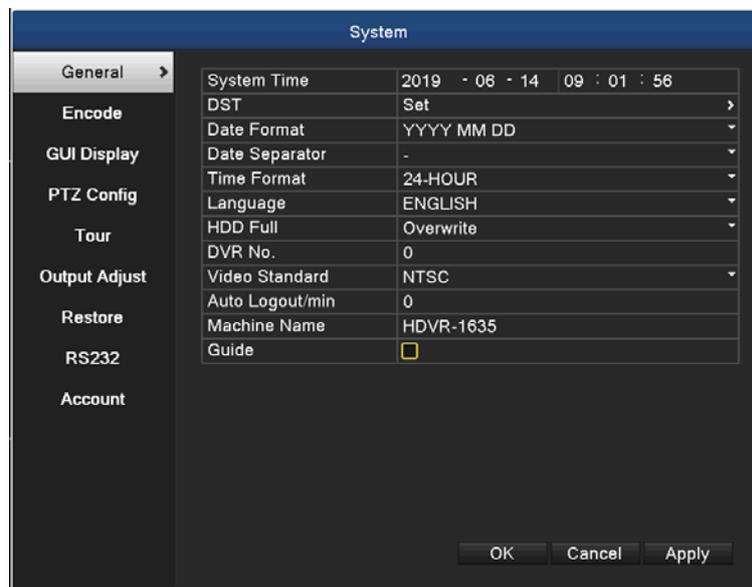
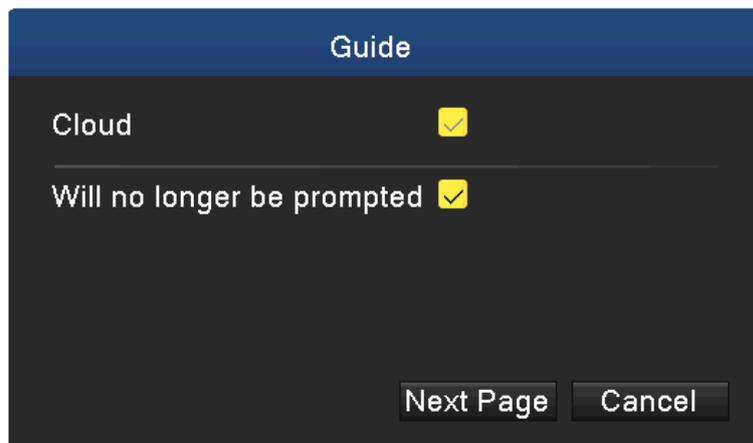


図5.11 一般的な設定

| | |
|--------|-------------------------|
| システム時刻 | システムの日付と時刻を設定します。 |
| 夏時間 | 夏時間 |
| 日付形式 | 日付形式を選択します：YMD、MDY、DMY。 |

| | |
|---------|--|
| 日付区切り記号 | 日付形式のリストセパレータを選択します。 |
| 時間形式 | 時間形式を選択します：24時間または12時間。 |
| 言語 | 最大28の多言語をサポートします。 |
| HDDフル | 記録を停止：ハードディスクがいっぱいになったときに記録を停止します。 上書き：最初の録音ファイルをカバーし、ハードディスクがいっぱいになったときに録音を続行します |
| DVR No. | リモートコントローラーのアドレスボタンと対応するDVR番号が一致した場合のみ、リモート操作が有効になります。 |
| ビデオ規格 | PALまたはNTSC。 |
| 自動ログアウト | 待ち時間を設定する 0-60。0は 待ち時間はありません。 |
| マシン名 | デバイスの名前を設定できます。 |
| ガイド | ガイドページを有効または無効にする |



画像5.12ガイド

5.6.2エンコード設定

HDVRは、ハイブリッドモードまたはフルアナログモードでエンコード設定を提供します。エンコード設定は、アナログチャネル専用です。

ビデオ/オーディオコードパラメータを設定します。ビデオファイル、リモートモニタリングなど。すべてのメインを設定する

ストリーム 左側にパラメータを追加し、右側に追加のストリームパラメータを設定します。

| | |
|--|---|
|  Note | <p>エクストラストリームは、同時にマルチチャネル再生に適用されるビデオ圧縮技術、不十分な帯域幅でのダイヤルアップマルチチャネルリアルタイムモニター、またはモバイルモニターなどを導入します。</p> |
|--|---|

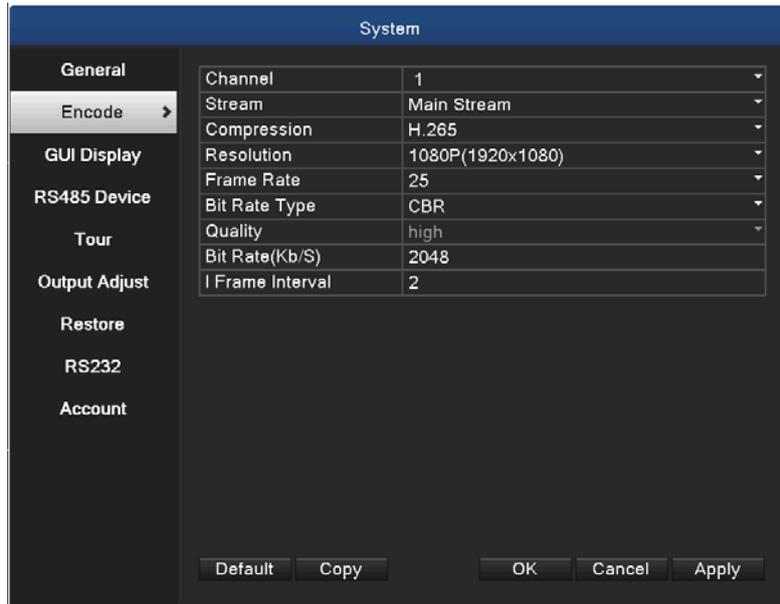


図5.13デジタルエンコードの設定

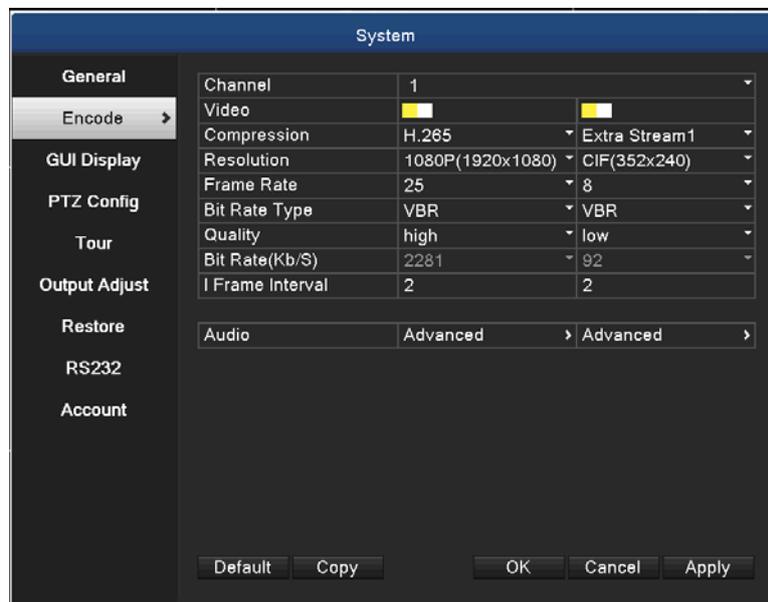


図5.14ハイブリッド/アナログエンコードの設定

| | |
|-------|----------------|
| チャンネル | チャンネル番号を選択します。 |
|-------|----------------|

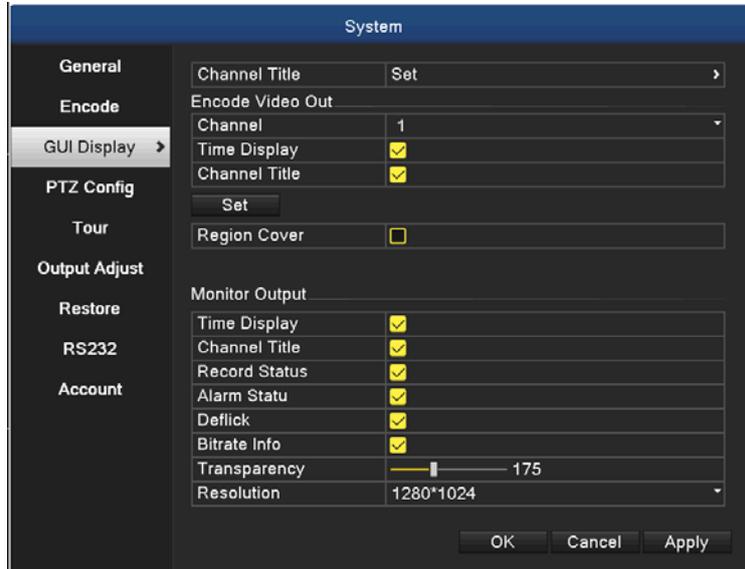
| | |
|-----------|---|
| 圧縮 | 標準のH.264 / H.265 / H.265 +メインプロファイルと追加のストリーム。 |
| 解決 | 解像度タイプ : 1080P / 720P / 960H / VGA / D1 / CIF。 |
| フレームレート | 1フレーム/秒~25フレーム/秒 |
| ビットレートタイプ | 制限付きコードストリーム (CBR) または可変コードストリーム (VBR) を選択できます。可変コードストリームを選択する場合、6つの画質オプションがあります。制限されたコードストリームの下で、コードストリームを手動で選択できます。 |
| ビットレート | コードストリーム値を設定して、画質を変更します。コードストリームが大きいほど、画質が高くなります。 4563kbps / 3422kbps / 2281kbps / 1710kbps / 1140kbps / 570kbps |
| フレーム間隔 | 2~20秒の範囲を選択します。 |
| ビデオとオーディオ | アイコンがすべて反転表示されている場合、ビデオファイルはビデオとオーディオの多重ストリームです。 |
| 追加ストリーム設定 | 追加ストリーム : クライアント側の監視とモバイルの監視に使用されます。 チャンネルタイトル : チャンネルのタイトルを選択し、ビデオとオーディオを有効にする必要があるかどうかを選択します。解像度、フレームレート、ビットレートタイプの設定はメインストリームと同じです。 |

5.6.3 GUI表示

モニター出力モードおよびエンコード出力モードを含むビデオ出力パラメーターを構成します。

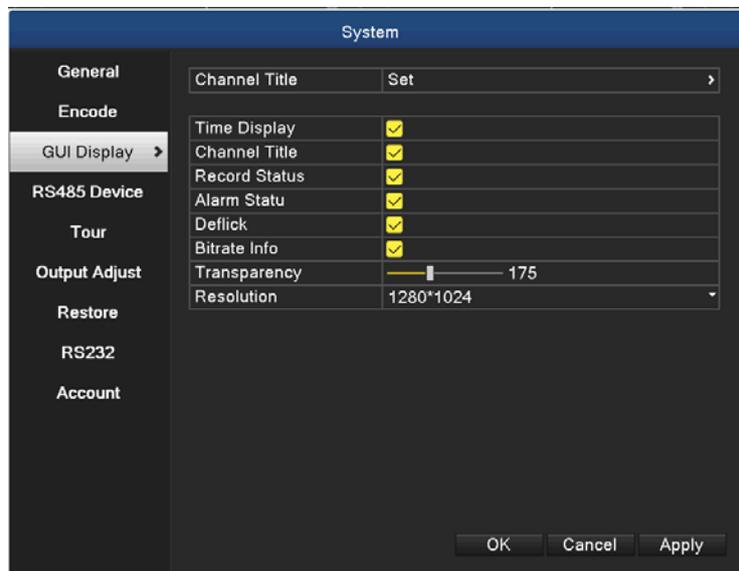
モニター出力 : ローカルプレビューモードでは、チャンネルタイトル、時間表示、チャンネル表示、記録ステータス、アラームステータス、透明度、リージョンカバー情報が含まれます。

エンコード出力：ネットワーク監視およびビデオファイルモードでは、チャンネルタイトル、時間表示、チャンネル表示、記録ステータス、アラームステータス、透過性、リージョンカバー情報が含まれます。



ハイブリッドモードとすべてのアナログモードのGUI表示ページ

図5.15出力モード



フルデジタルチャンネル出力モードのGUI表示ページ

図5.16出力モード

| | |
|-----------|--|
| チャンネルタイトル | チャンネル名変更ボタンをクリックして、チャンネル名メニューに入ります。16の漢字と25の文字がサポートされています。 |
|-----------|--|

| | |
|------------------|---|
| 時間表示 | 監視ウィンドウにシステムデータと時間を表示します。 |
| チャンネル表示 | 監視ウィンドウにシステムチャンネル番号を表示します。 |
| 記録ステータス | 監視ウィンドウにシステムの記録ステータスを表示します。 |
| 警報状態 | 監視ウィンドウにシステムアラームのステータスを表示します。 |
| 透明度 | 背景画像の透明度を選択します。範囲は128～255です。 |
| 解決 | ディスプレイの解像度を設定します。 |
| チャンネル | セットコード出力チャンネル番号を選択します。 |
| 地域カバー | カバーエリアボタンをクリックして、対応するチャンネルウィンドウに入ります。マウスを使って任意をカバーできます。(黒い領域は出力用です) |
| 時間表示と チャンネル表示 | チャンネルタイトルと時間タイトルの表示位置を設定します。 |


Note

デバイスがハイブリッド (HVR) モードまたはフルアナログ (DVR) モードの場合にのみ、チャンネル番号、地域カバー、時間タイトル、およびチャンネルタイトル設定が出力モードに存在します。

5.6.4 PTZ / RS485デバイス

システムがハイブリッドモードまたはフルアナログモードの場合、PTZ構成ページにPTZデバイスとRS485デバイスがリストされます。

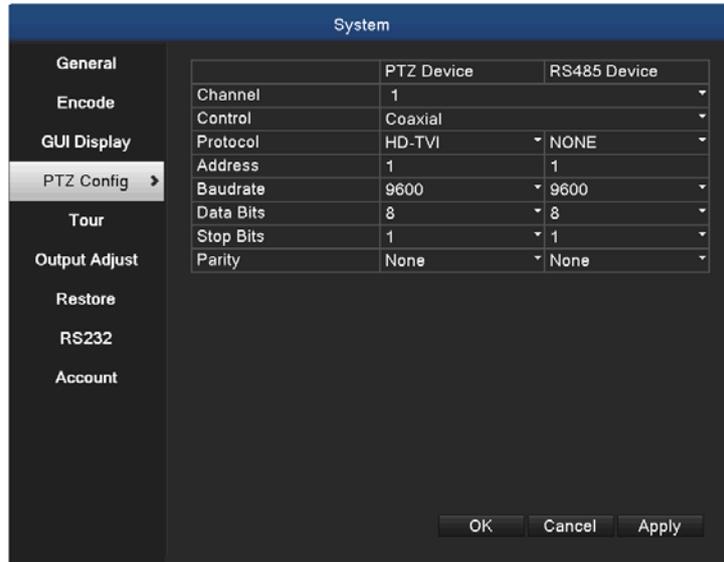


図5.17 PTZ構成

| | |
|---------|---|
| チャンネル | ドームカメラの入力チャンネルを選択してください。 |
| プロトコル | 対応するドームプロトコルを選択します。(例としてPELCO D) |
| 住所 | <p>対応するドームアドレスとして設定してください。デフォルト：1。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  <p>住所はドームの住所と一致している必要があります</p> </div> |
| ボーレート | 対応するドームボーレートの長さを選択します。PTZとビジコンを制御できます。デフォルト：9600。 |
| データビット | 5-8のオプションを含めます。デフォルト：8。 |
| ストップビット | 2つのオプションを含めます。デフォルト：1。 |
| パリティ | 奇数チェック、偶数チェック、マークチェック、スペースチェックを含めます。デフォルト：なし。 |

フルデジタルモードでは、RS485デバイスのみが以下に表示されます。

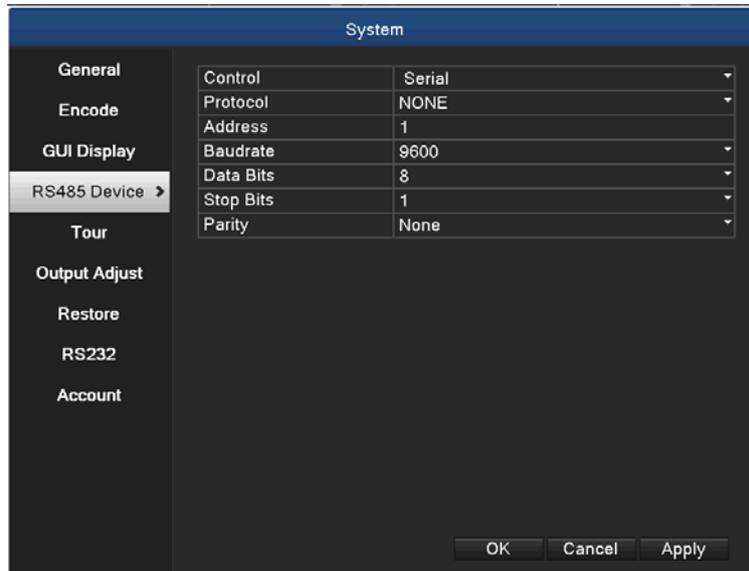


写真5.18 RS485デバイス

| | |
|---------|--|
| プロトコル | ブランドモデルの関連プロトコルを選択 (例 : Vista) |
| 住所 | 対応するアドレスで設定、デフォルトは1 |
| ボーレート | 関連デバイスが使用するボーレートを選択します。デフォルトは9600です |
| データビット | 5~8個のオプションを含めます。デフォルトは8です。 |
| ストップビット | 2つのオプションを含めます。デフォルトは1です。 |
| パリティ | 奇数チェック、偶数チェック、マークチェック、スペースチェックを含めるデフォルト : なし |

| | |
|--|--|
|  Note | <p>アナログチャンネルが存在する場合、PTZおよびRS485はPTZ設定で表示されます。デバイスがデジタルモードの場合、RS485のみが表示されます。</p> |
|--|--|

5.6.5 ツアー

パトロール表示を設定します。チェックボックスをオンにすると、ツアーモードが有効になります。シングルモードツアーまたはハイブリッドモードツアーのシングルビュー、4ビュー、または9ビューを選択できます。

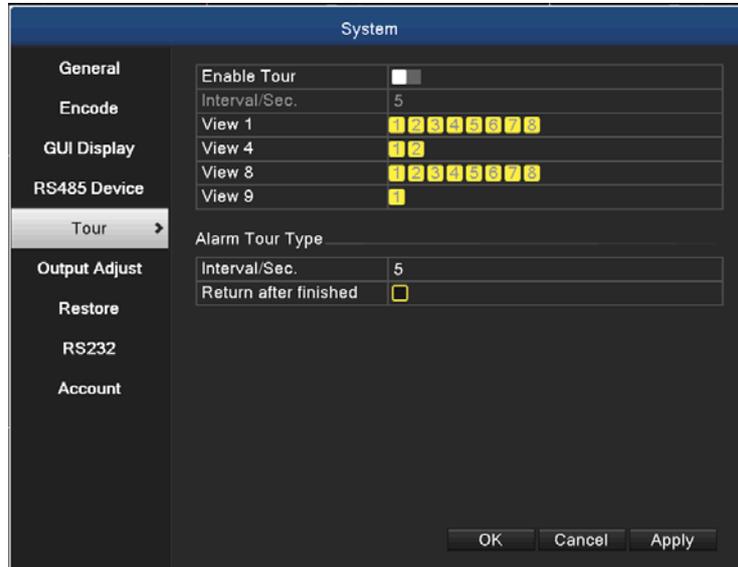
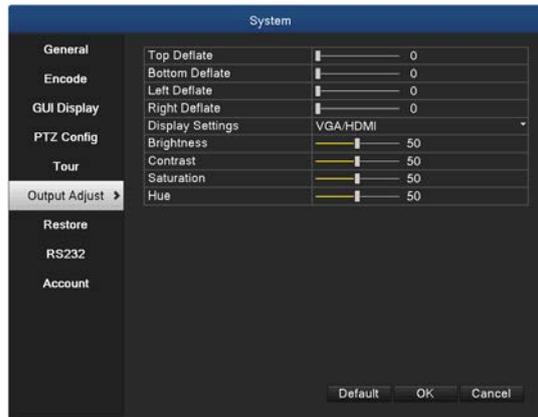


写真5.19 ツアー構成

| | |
|-----------------------|--|
| <p>MD間隔</p> | <p>パトロールスイッチの間隔を設定します。設定範囲は5～120秒です。</p> |
| <p>アラームツアー</p> | <p>アラームツアーをシフトする間隔を設定します。範囲は5～120秒です。アラーム終了時に戻るビューを選択します。アラームがツアーにリンクしている場合、システムはアラームが終了すると9ビューに自動的に移行します。</p> |

5.6.6出力調整

ハイブリッドモードでは、出力調整機能は黒の垂直調整と黒の水平調整をサポートします。フルデジタルモードでは、この機能は以下の調整をサポートしていません。この機能を使用すると、TV出力領域のパラメータを調整できます。デスクトップのショートカットメニューからセットアップインターフェイスに移動するか、[メインメニュー]> [システム]> [出力調整]を選択します。



ハイブリッドモード



フルデジタルモード

写真5.20出力調整

| | |
|--|---|
|  Note | <p>出力調整時の黒い垂直線と水平線は、ハイブリッドモードのアナログチャンネルに影響を与える可能性があります。</p> |
|--|---|

5.6.7 復元

HDVRの設定を工場出荷時のデフォルト値にリセットします。あなたの要件に応じてアイテムを選択できます。

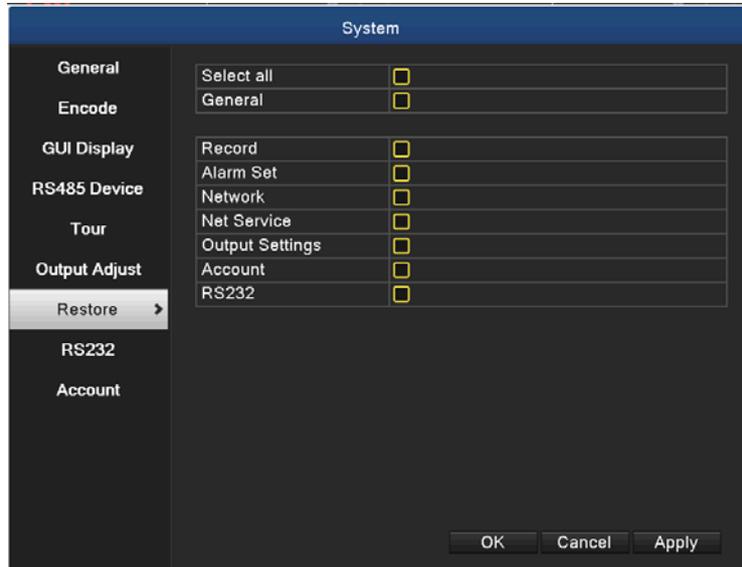


図5.21デフォルトへの復元

5.6.8 RS232

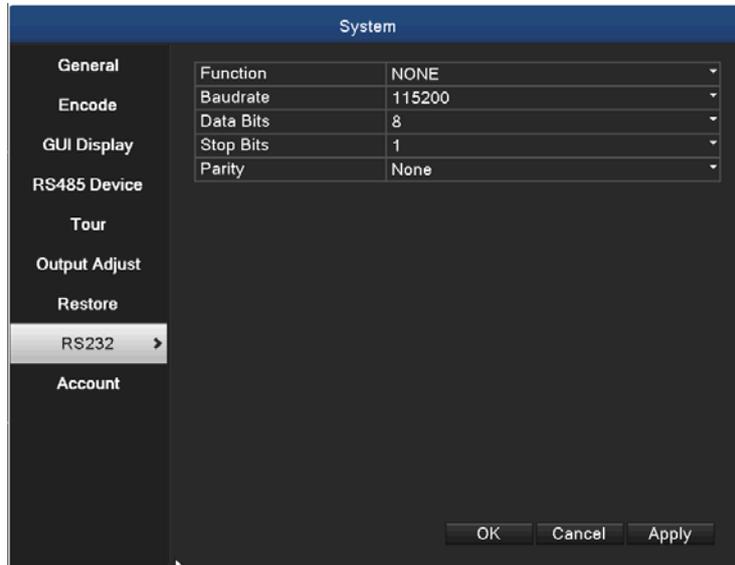


図5.22シリアルポート設定

| | |
|-------|---|
| 関数 | 共通シリアルポートは、プログラムのデバッグと更新、または特定のシリアルポートのセットアップに使用されます。 |
| ボーレート | 対応するボーレート長を選択してください。 |

| | |
|---------|---------------------------------|
| データビット | 5-8のオプションを含めます。 |
| ストップビット | 2つのオプションを含めます。 |
| パリティ | 奇数、偶数、マーク、スペースを含めます。デフォルトはなしです。 |

5.6.9 アカウント

ユーザー権限を管理します。

1. 次のユーザーおよびユーザーチーム名の文字長は最大8バイトです。文字列の前後の空白は無効です。文字列の真ん中の空白が有効です。有効な文字には、文字、数字、下線、減算記号、およびドットが含まれます。ユーザーおよびユーザーグループに制限はありません。ユーザー定義に従って、ユーザーグループを追加または削除できます。工場出荷時のセットアップには、ユーザーと管理者が含まれています。チームは自由に設定できます。ユーザーはグループ内の権限を指定できます。
2. ユーザーと管理者が含まれています。チームは自由に設定できます。ユーザーはグループ内の権限を指定できます。
3. ユーザー管理には、グループとユーザーが含まれます。グループとユーザー名を同じにすることはできません。各ユーザーは1つのグループにのみ属します。

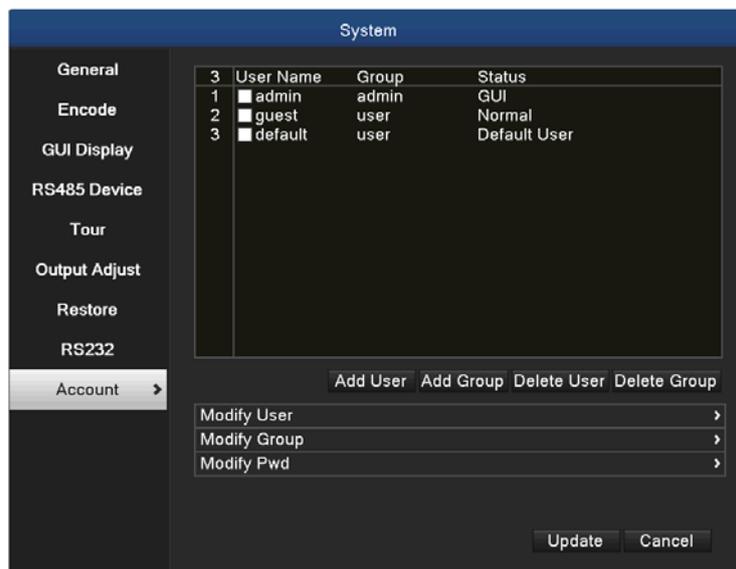


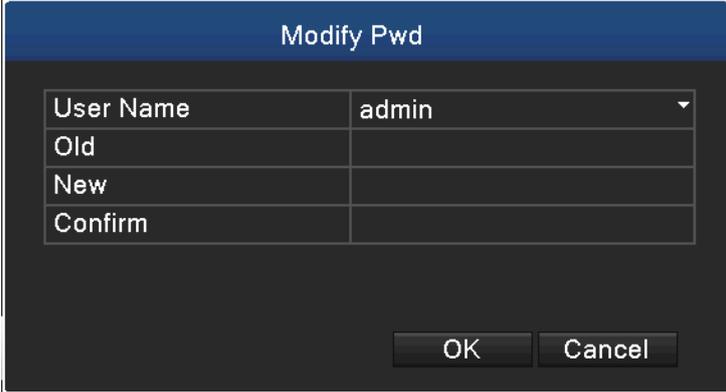
写真5.23 アカウント管理

ユーザーの変更：既存のユーザー属性を変更します。

グループを変更：既存のチーム属性を変更します。

パスワードの変更： ユーザーのパスワードを変更します。1～6ビットのパスワードを設定できます。文字列の前後の空白は無効です。文字列の真ん中の空白が有効です。

| | |
|---|---|
|  Note | <p>ユーザー制御権限を持つユーザーは、自分のパスワードまたは他のユーザーのパスワードを変更できます。</p> |
|---|---|

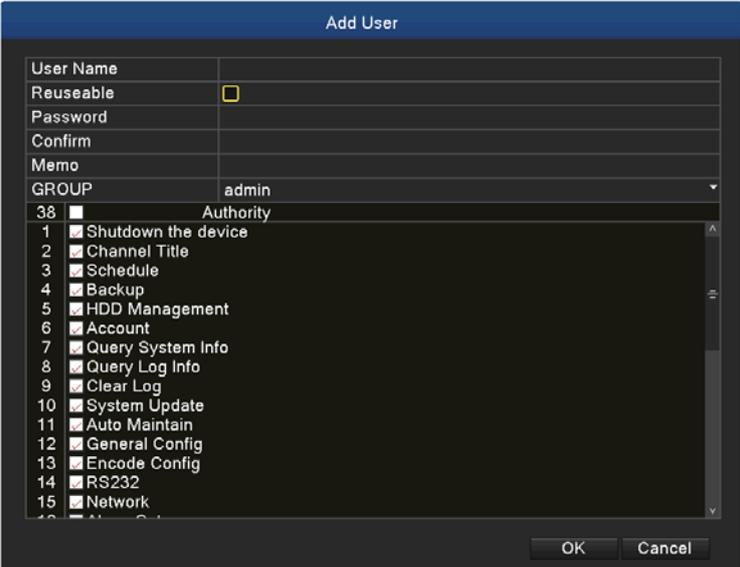


| Modify Pwd | |
|------------|-------|
| User Name | admin |
| Old | |
| New | |
| Confirm | |

OK Cancel

図5.24パスワードの変更

ユーザーを追加する： グループにユーザーを追加し、ユーザーの権限を設定します。メニューインターフェイスに入り、ユーザー名とパスワードを入力します。チームを選択し、ユーザーを使用してカバーするかどうかを選択します。カバー使用とは、アカウントを複数のユーザーが同時に使用できることを意味します。チームが選択されると、ユーザー権限はチームのサブクラスになります。一般ユーザーの権限は上級ユーザーより低いことをお勧めします。



| Add User | |
|-----------|---|
| User Name | |
| Reuseable | <input type="checkbox"/> |
| Password | |
| Confirm | |
| Memo | |
| GROUP | admin |
| 38 | Authority |
| 1 | <input checked="" type="checkbox"/> Shutdown the device |
| 2 | <input checked="" type="checkbox"/> Channel Title |
| 3 | <input checked="" type="checkbox"/> Schedule |
| 4 | <input checked="" type="checkbox"/> Backup |
| 5 | <input checked="" type="checkbox"/> HDD Management |
| 6 | <input checked="" type="checkbox"/> Account |
| 7 | <input checked="" type="checkbox"/> Query System Info |
| 8 | <input checked="" type="checkbox"/> Query Log Info |
| 9 | <input checked="" type="checkbox"/> Clear Log |
| 10 | <input checked="" type="checkbox"/> System Update |
| 11 | <input checked="" type="checkbox"/> Auto Maintain |
| 12 | <input checked="" type="checkbox"/> General Config |
| 13 | <input checked="" type="checkbox"/> Encode Config |
| 14 | <input checked="" type="checkbox"/> RS232 |
| 15 | <input checked="" type="checkbox"/> Network |

OK Cancel

図5.25ユーザーの追加

グループを追加：ユーザーグループを追加して、権限を設定します。33の異なる目的があります：機器のシャットダウン、リアルタイム監視、再生、録画設定、ビデオバックアップなど。



写真5.26グループの追加

ユーザーを削除：現在のユーザーを削除します。ユーザーを選択し、ユーザーの削除ボタンをクリックします。

グループを削除：現在のグループを削除します。グループを選択し、[グループの削除]ボタンをクリックします。

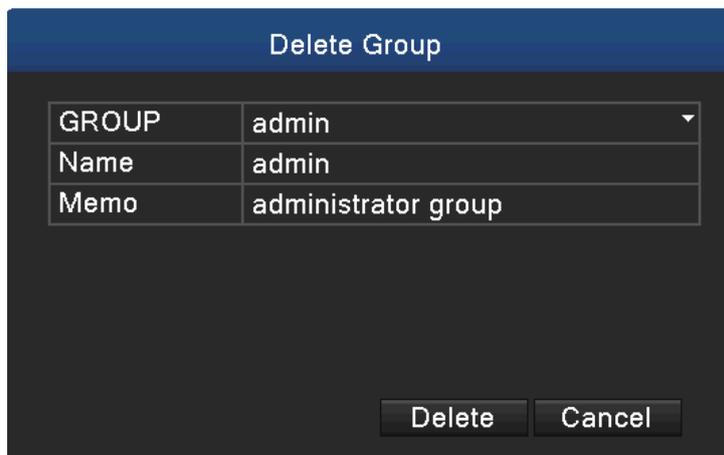


写真5.27グループの削除

5.7 上級

ツールの管理メニューには、バージョン、ログ、BPS、オンラインユーザー、デバイス情報、アップグレード、自動メンテナンス、インポート/エクスポート機能があります。

5.7.1 バージョン

ハードウェア情報、ソフトウェアバージョン、発行日、シリアル番号、NATステータスなどの基本情報を表示します。

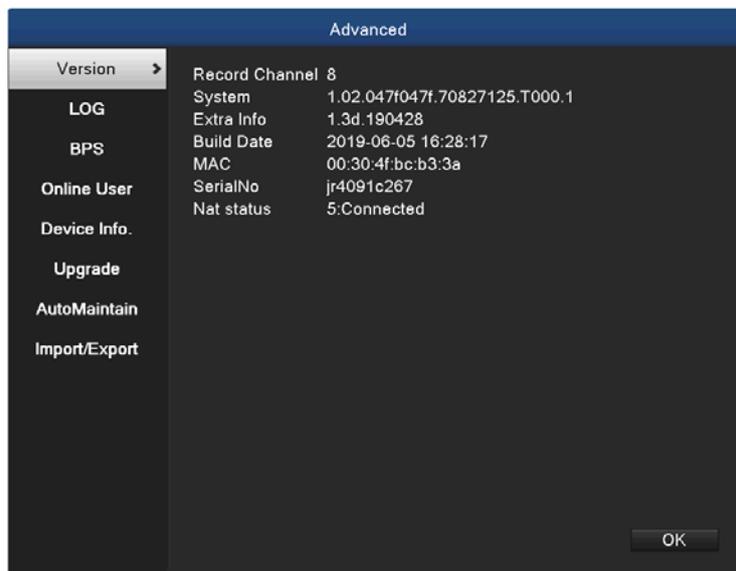


写真5.28バージョン情報

5.7.2 ログ

ログ情報には、システム操作、構成操作、データ管理、警報、記録操作、ユーザー管理、ファイル管理などが含まれます。時間セクションを設定して、**探す** ログを検索するボタン。ログ情報は以下の一覧で表示されます（1ページ128件）。次に、押すことができます **前のページ** または **次のページ**

参照して押すボタン **晴れ** すべてのログ情報をクリアするボタン。

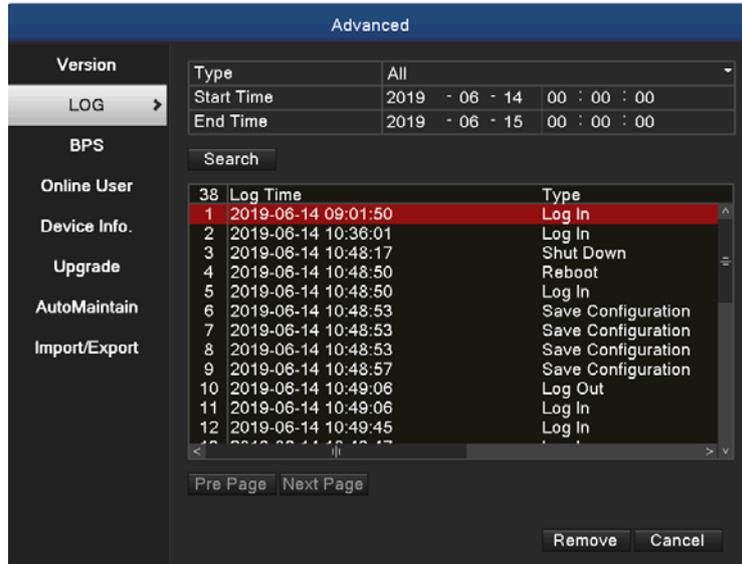
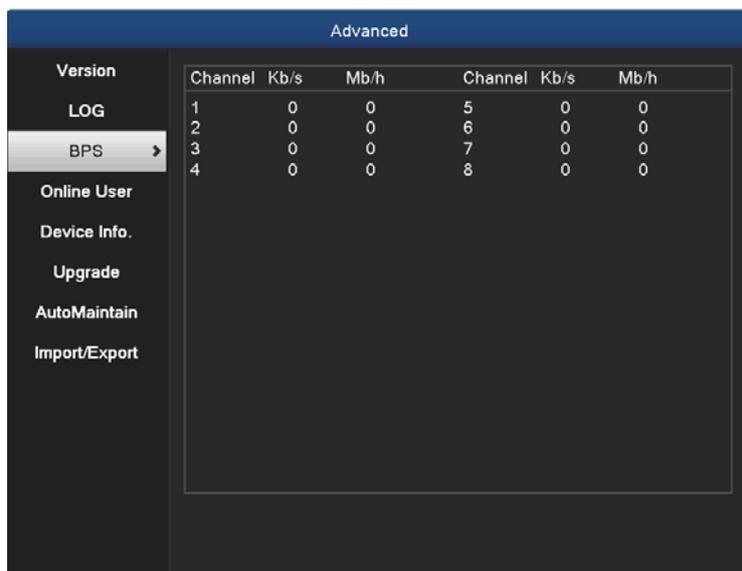


写真5.29ログ情報

5.7.3 BPS

コードストリーム (Kb/S) とハードディスク機能 (MB/H) をリアルタイムで表示します。波のスケッチマップとして表示されます。



画像5.30 BPS

5.7.4 オンラインユーザー

ローカルデバイスに接続しているネットワークユーザーの情報を確認してください。選択したユーザーにチェックマークを付けて接続を解除し（ボックスで√を作成）、接続が停止するとユーザーはフリーズします。デバイスが再起動するまでログインしません。

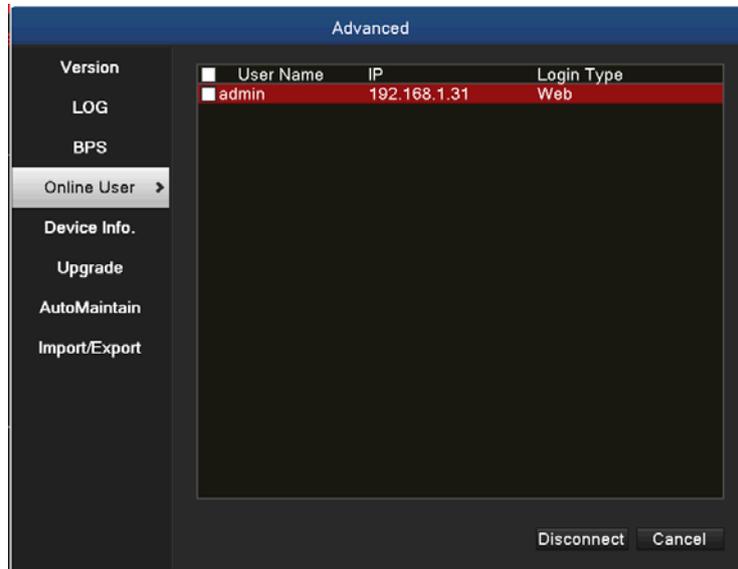


写真5.31 オンラインユーザー

5.7.5 デバイス情報

オーディオ入力、アラーム入力/出力などのデバイスインターフェースの情報を提供します。

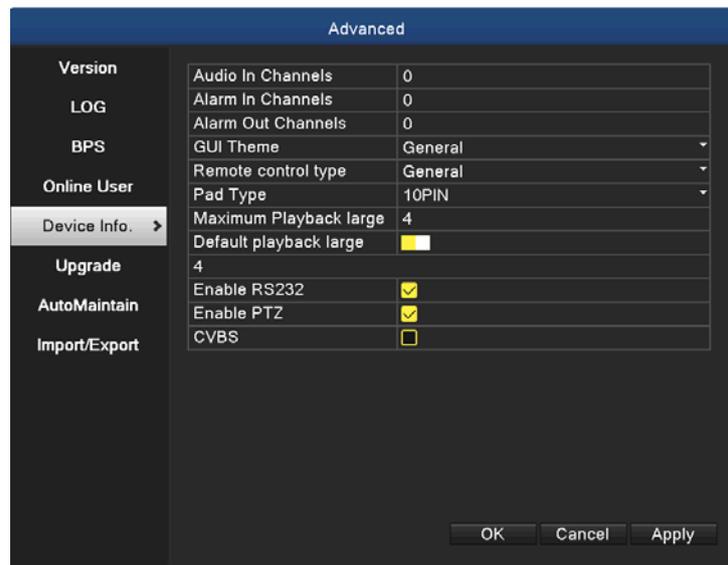


図5.32 デバイス情報

5.7.6 アップグレード

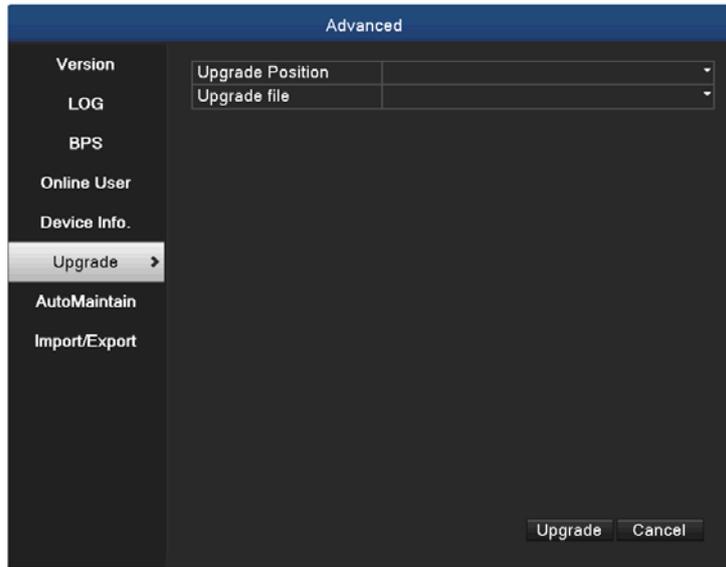


図5.33 アップグレード

アップグレード：USBインターフェイスを選択します。

アップグレードファイル：アップグレードファイルを選択します。

5.7.7 自動メンテナンス

ユーザーは、自動再起動とファイルの自動削除の時間を設定できます。

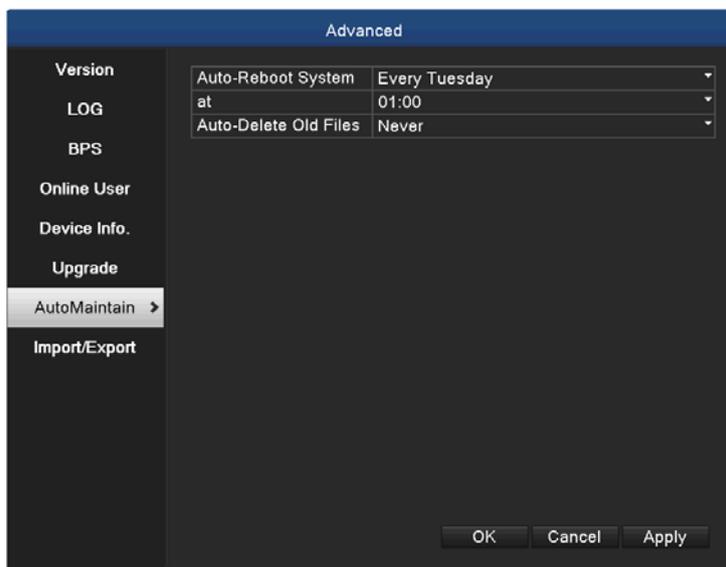


写真5.34 自動メンテナンス

5.7.8 インポート/エクスポート

ユーザーはログ情報と構成ファイルをデバイスから接続されたフラッシュスティックにエクスポートでき、関連する構成ファイルをフラッシュスティックから設定にインポートできます。

顧客への利便性。

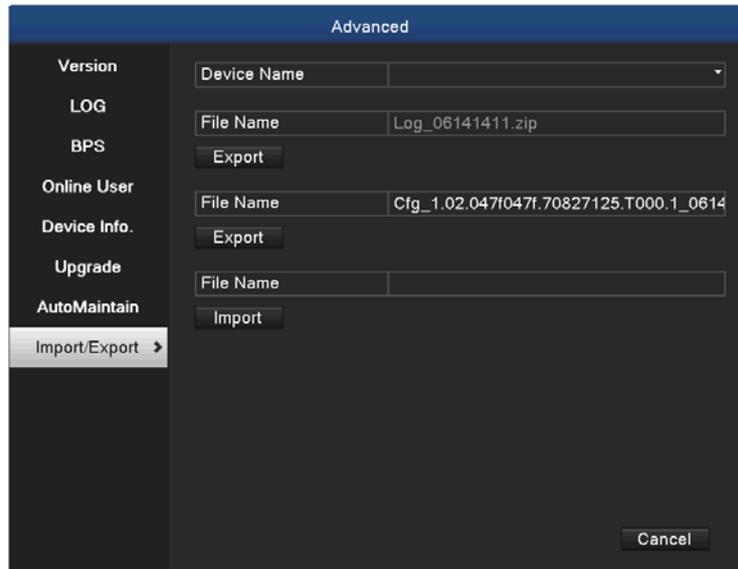


図5.35インポート/エクスポートインターフェイス

5.8 HDD管理

ハードディスクを構成および管理します。メニューには、次の現在のハードディスク情報が表示されます。ハードディスク番号、入力ポート、タイプ、ステータス、および全体的な機能。動作設定には、書き込み読み取りディスク、読み取り専用ディスク、冗長ディスク、ハードディスクフォーマット、リカバリ、パーティションが含まれます。ハードディスクを選択し、右クリックして実行します。

| | |
|--|--|
|  Note | <p>読み取り/書き込みディスク：機器はデータの書き込みまたは読み取りができます。</p> <p>読み取り専用ディスク：機器はデータを読み取ることができますが、データを書き込むことはできません。冗長ディスク：書き込み読み取りディスクのビデオファイルを二重にバックアップします。</p> |
|--|--|

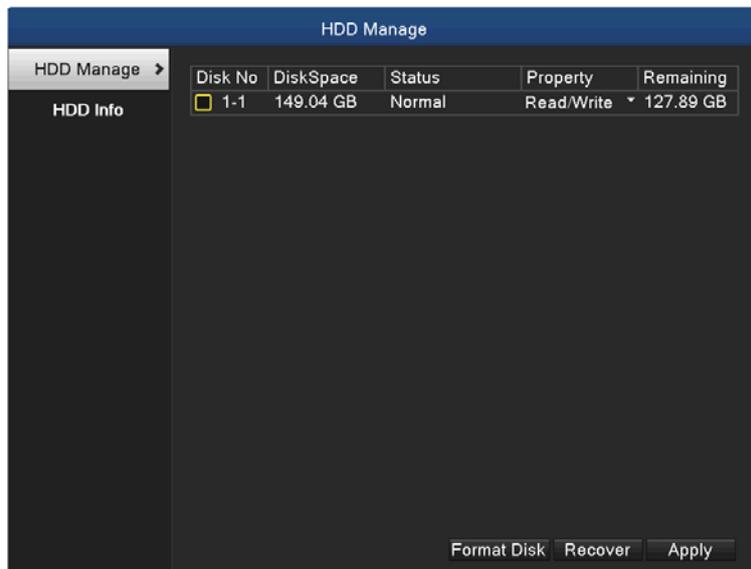


写真5.36 HDD管理

5.8.1 HDD情報

ハードディスクの状態を表示し、ハードディスクのタイプ、全体的な機能、残りの機能、記録時間などを一覧表示します。

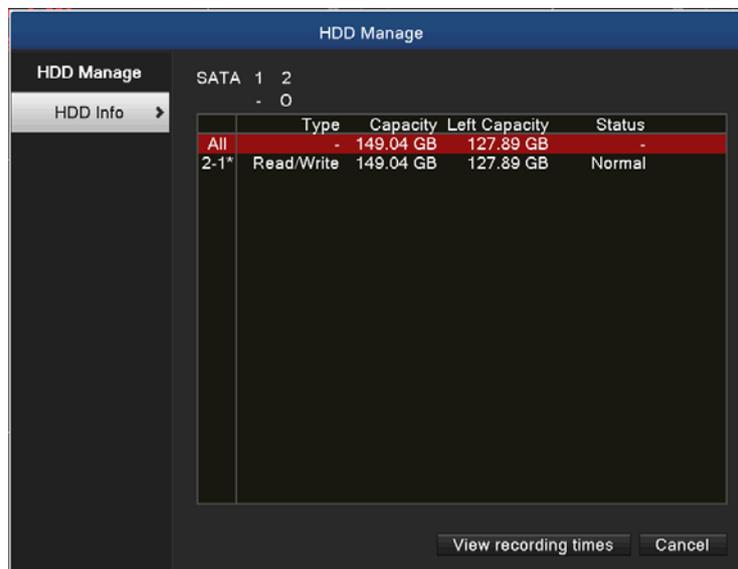


写真5.37 HDD情報

チップ：記号「o」は、ハードディスクが正常であることを意味します。記号「X」は、ハードディスクが故障していることを意味します。記号「-」は、ハードディスクがないことを意味します。破損したハードディスクを交換する必要がある場合は、HDVRをシャットダウンし、破損したハードディスクをすべて取り出して、新しいハードディスクをインストールする必要があります。

シリアル番号の後ろの記号「*」は、1*などの現在動作しているディスクを意味します。対応するディスクが損傷している場合、情報には「？」。

5.9 ネットワーク

管理ツールメニューは、ネットワーク、DDNS、UPNP、電子メール、クラウド、ネットサービスを提供します。

5.9.1 ネットワーク設定

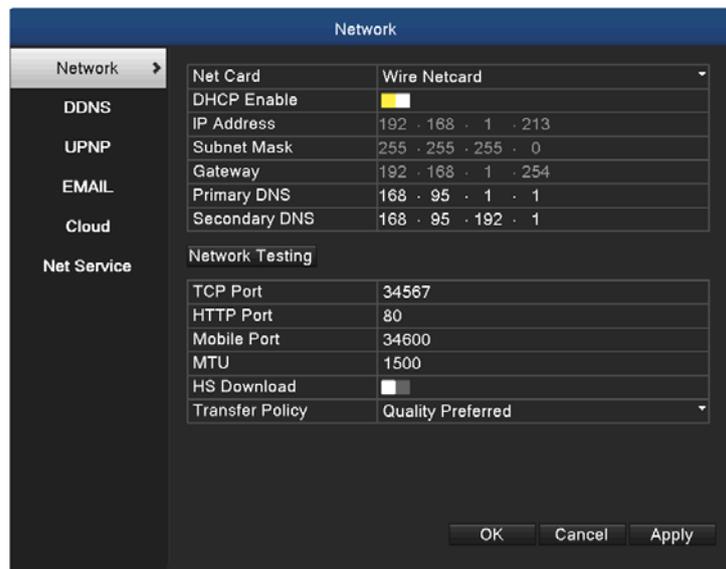


図5.38 ネットワーク設定

| | |
|----------|---|
| ネットカード | ケーブルネットワークカードまたはワイヤレスネットワークカードを選択できます。 |
| DHCP有効 | IPアドレスを自動的に取得します。 |
| IPアドレス | IPアドレスを設定します。デフォルト：192.168.0.20。 |
| サブネットマスク | サブネットマスクコードを設定します。 |
| ゲートウェイ | デフォルトゲートウェイを設定します。 |
| DNS設定 | ドメインネームサーバー。ドメイン名をIPアドレスに変換します。IPアドレスは、ネットワークプロバイダーによって提供されます。の |

| | |
|----------|--|
| | 有効にするには、アドレスを設定して再起動する必要があります。 |
| メディアポート | デフォルト : 34567。 |
| HTTPポート | デフォルト : 80。 |
| HSダウンロード | ネットワーク高速ダウンロード |
| 転送ポリシー | 自己適応、画質の優先、流暢さの優先という3つの戦略があります。コードストリームは、セットアップに従って調整されます。自己適応は、画質の優先順位と流暢さの優先順位のトレードオフです。流暢性の優先順位と自己適応は、アシスタントコードストリームがオンになっている場合のみ有効です。それ以外の場合、画質の優先順位は有効です。 |

5.9.2 DDNS

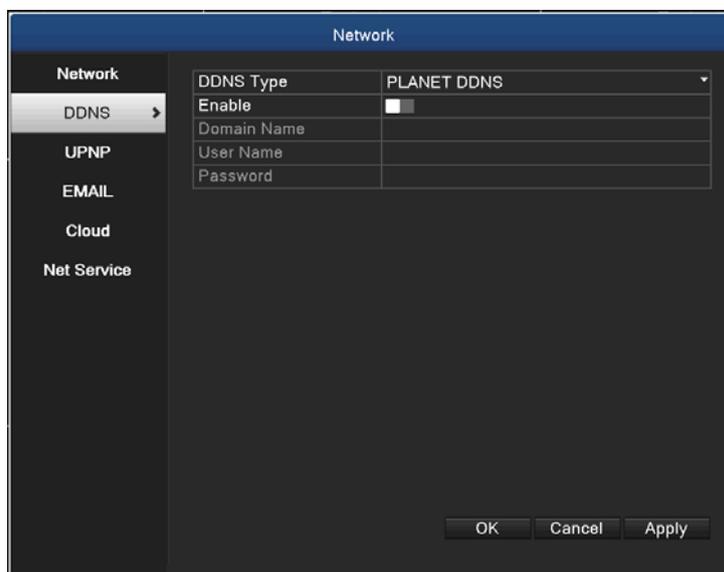


図5.39 DDNS設定

ダイナミックドメインネームサーバーの略です。

| | |
|---------|---------------------------------------|
| DDNSタイプ | DDNSサービスプロバイダー。PLANET DDNSは無料で登録できます。 |
|---------|---------------------------------------|

| | |
|-------|---|
| ドメイン名 | DDNSによって登録されたドメイン名を提供します。たとえば、h dvr1630test.planetddns.com |
| ユーザー名 | DDNSによって登録されたアカウントを提供します。 |
| パスワード | DDNSによって登録されたパスワードを入力します。 DDNSが正常に構成されて起動したら、IEアドレス列のドメイン名に接続してアクセス できます。 |



Note

1. DNS設定は、ネットワーク設定で正しく設定する必要があります。
2. Easy DDNSでは、ユーザー名とパスワードを入力する必要はありません。システムは、MACアドレスに
従ってドメイン名を自動的に生成します。

5.9.3 UPNP

UPNPプロトコルは、ルーターで自動ポート転送を実現するためのものです。この機能を使用するための前提条件は、ルーターのUPNP機能が有効になっていることを確認することです。

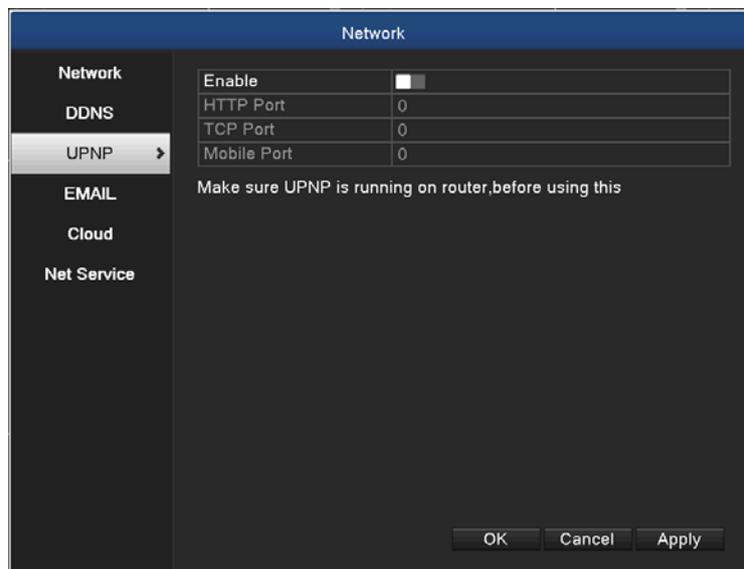


図5.40 UPnP設定

| | |
|---------|--|
| 有効にする | これは、ボックスがチェックされているときに機能がアクティブになることを意味します。 |
| HTTPポート | ルーターは自動的にデバイスのHTTPポートを配布します。このポートは、Web経由でラ イブビューを作成するときに必要です。 |

| | |
|--------|---|
| TCPポート | ルーターは自動的にデバイスのTCPポートを配布します。CMSを介してライブビューを作成する場合、ポートが必要です。 |
|--------|---|

5.9.4メール

アラームがオンになっている場合、またはアラームのリンクの写真が撮られている場合は、アラーム情報と写真についてのメールを指定されたアドレスに送信してください。

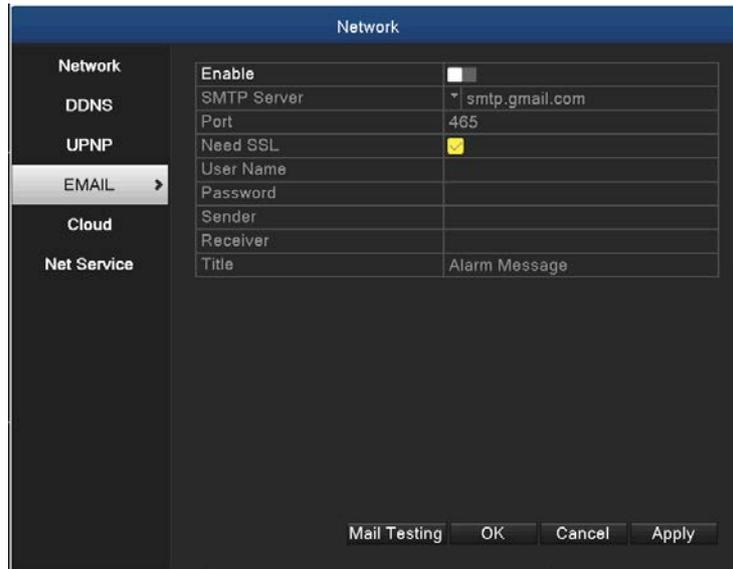


写真5.41メール設定

| | |
|-----------------|--|
| SMTPサーバー | メールサーバーアドレス。IPアドレスまたはドメイン名である可能性があります。ドメイン名は、正しいDNS構成である場合にのみ変換できます。 |
| 港 | メールサーバーのポート番号。 |
| SSL | Secure Socket Layerプロトコルを使用してログインするかどうかを決定します。 |
| ユーザー名 | メールサーバーのユーザー名を適用します。 |
| パスワード | ユーザーに対応するパスワードを入力します。 |
| 送信者 | メールの送信者アドレスを設定します。 |
| 受信機 | アラームがオンになったら、指定された受信者にメールを送信します。最大3つのレシーバーを設定できます。 |

| | |
|----|-------------------------------------|
| 題名 | 必要に応じてメッセージを設定できます (アラームメッセージなど)。 |
|----|-------------------------------------|

5.9.5クラウド

クラウド機能はデフォルトで有効になっています。ユーザーはiOSまたはAndroidのQRコードをスキャンして、モバイルにアプリビューアー (OKview) をインストールできます。アプリビューアーは、ユーザーがHDVRのチャンネルをリモートで監視するのに役立ちます。

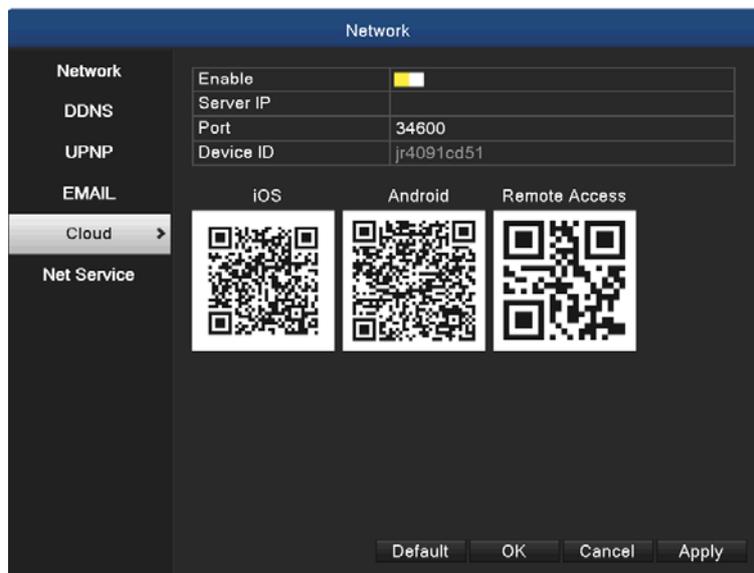
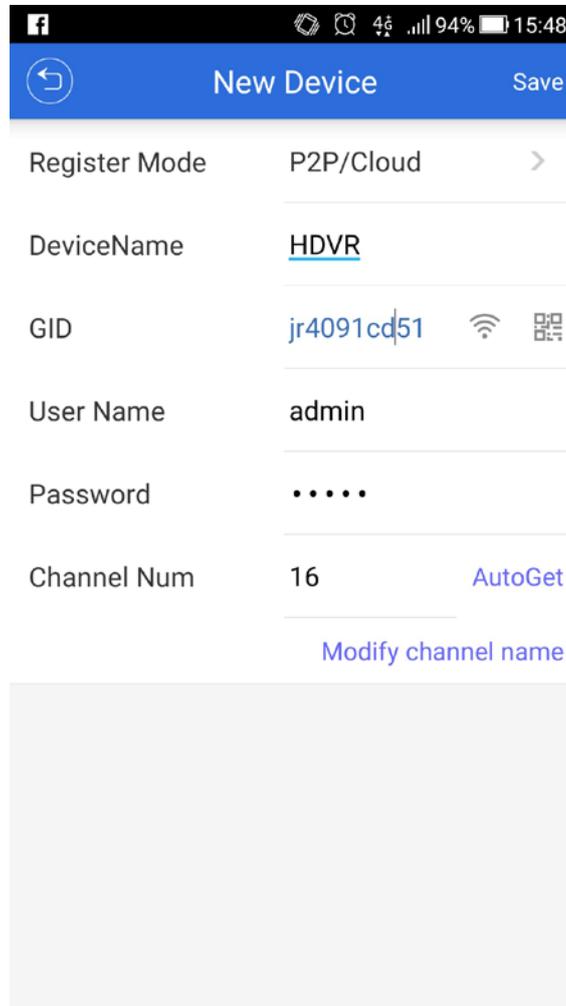


写真5.42クラウド

OKviewアプリを実行する際、以下のように必要な情報を入力し、「保存」ボタンを押すと有効になります。



The screenshot shows the 'New Device' configuration screen in the OKview app. The fields are as follows:

- Register Mode: P2P/Cloud
- DeviceName: HDVR
- GID: jr4091cd51
- User Name: admin
- Password: •••••
- Channel Num: 16

Additional features shown include a QR code icon, a Wi-Fi icon, and a 'Modify channel name' link.

画像5.43アプリの設定



Note

GIDフィールドで、QRコードアイコンをダブルクリックして、QRコードスキャナーアプリを起動できます。次に、ケースのボタンのリモートアクセスQRコードまたはリモートアクセスQRコードラベルをスキャンして、デバイスIDを入力してください。

5.9.6 ネットサービス

ネットサービスは、PPPoE、RTSP、IPフィルター、FTP、NTP、Dropbox機能を提供します。

ネットワークサービスオプションを選択し、設定ボタンをクリックして高度なネットワーク機能を構成するか、サービスボタンをダブルクリックしてパラメーターを構成します。

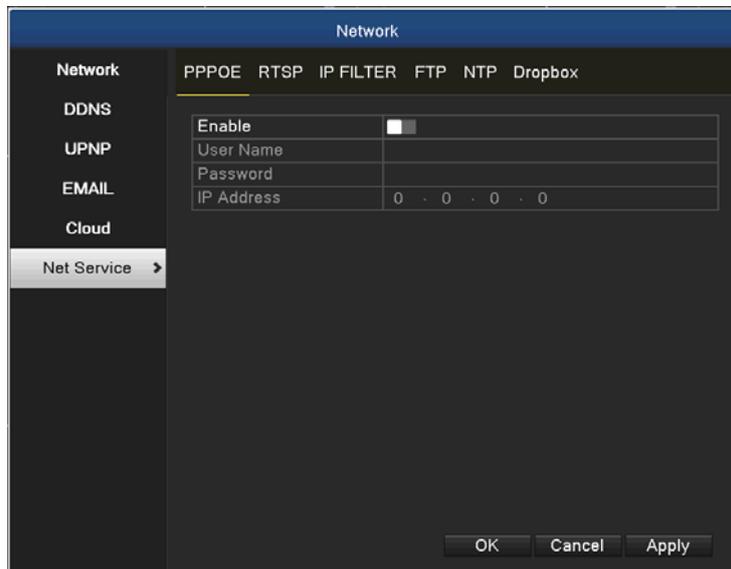


図5.44 ネットサービスのセットアップ

PPPoE設定

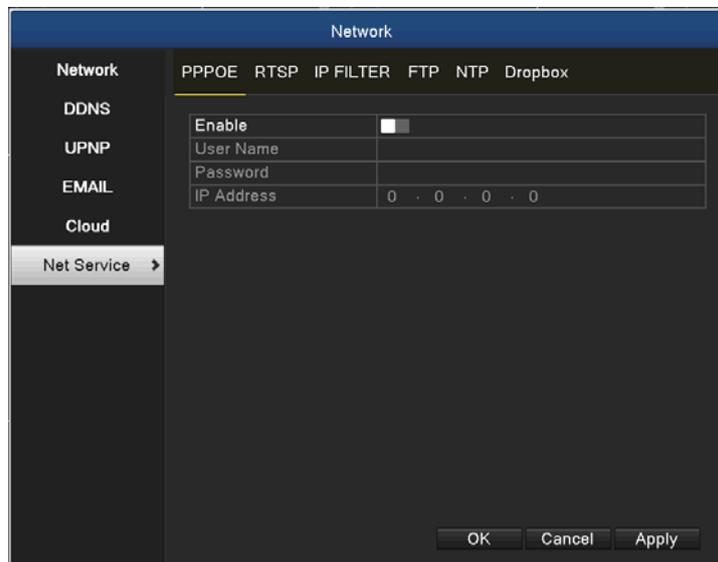


図5.45 PPPoE設定

ISP (インターネットサービスプロバイダー) が提供するユーザー名とパスワードを入力します。保存後、システムを再起動します。次に、HDVRはPPPoEに基づいてネットワーク接続を構築します。上記の操作が完了すると、IPアドレスは動的IPアドレスに変わります。

操作：ダイヤルアップが成功すると、現在のIPアドレスが表示されます。このIPアドレスを使用して

ユーザーポートからHDVRにアクセスします。

RTSPセットアップ

この設定は、ブラウザ（ Safari、 Firefox、 および Chrome ）と VLCソフトウェアによるライブビュー用です。この機能はライブビュー専用であり、デバイスを制御できません。

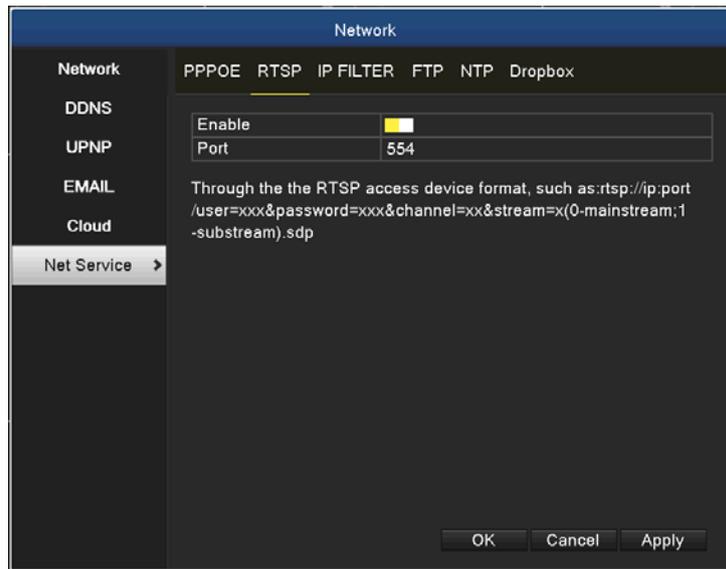


図5.46 RTSP設定

| | |
|-------|---|
| 有効にする | これは、ボックスがチェックされているときに機能がアクティブになることを意味します。 |
| 港 | デフォルトのポート番号は554です。 |

IPフィルターの設定

ホワイトリストを選択すると、リストされたIPアドレスのみがHDVRに接続できます。リストでは64個のIPアドレスがサポートされています。ブラックリストを選択すると、リストされたIPアドレスはHDVRに接続できません。リストでは64個のIPアドレスがサポートされています。

オプションの✓で設定したIPアドレスを削除できます。



同じIPアドレスがホワイトリストとブラックリストに同時に存在する場合、ブラックリストの優先順位が高くなります。

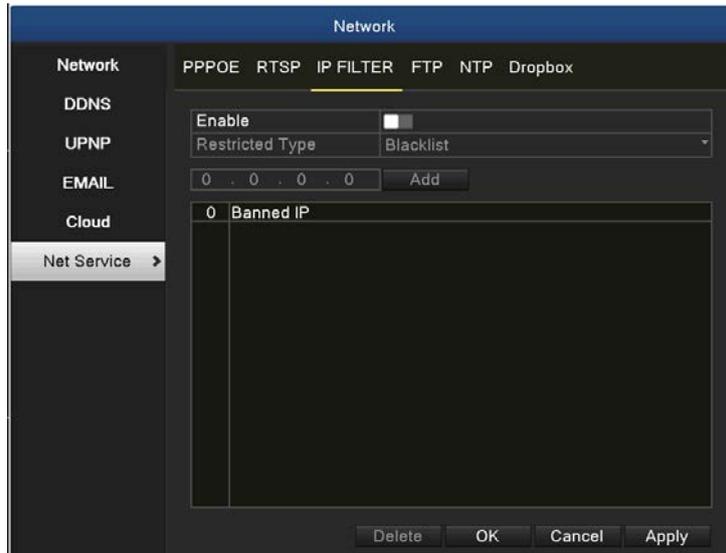


図5.47 IPフィルターの設定

FTPセットアップ

FTPは、アラームが発生したとき、またはアラームが記録とスナップショットをアクティブにしたときのみ使用できます。関連するレコードとスナップショット画像をFTPサーバーにアップロードします。

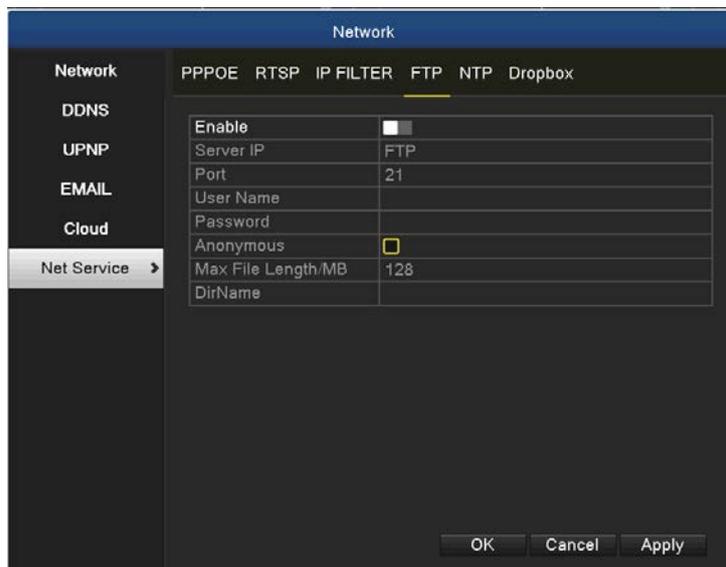


図5.48 FTPセットアップ

| | |
|--------|----------------------------|
| サーバーIP | FTPサーバーのIPアドレス |
| 港 | FTPサーバーのポート番号。デフォルト値は21です。 |

| | |
|--------------|---|
| ユーザー名 | FTPサーバーのユーザー名 |
| パスワード | FTPサーバーのパスワード |
| 匿名の | 匿名が有効な場合、ユーザー名とパスワードの設定は不要です |
| マックス。ファイルの長さ | マックス。バックされたすべてのファイルのアップロードされたファイルの長さ、デフォルト値は1024M |
| ディレクトリ名 | アップロードされたファイルのディレクトリ |



ユーザーには、ファイルをアップロードする権限が必要です。

NTP設定

NTPサーバーがPCにインストールされている必要があります。

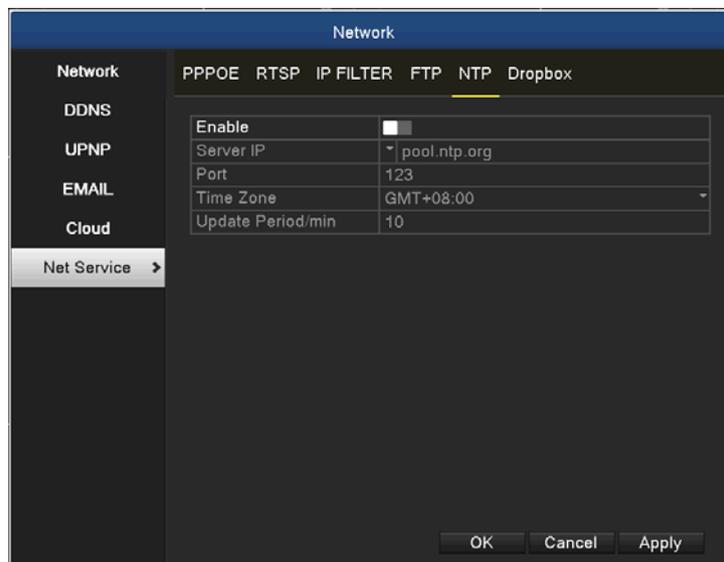
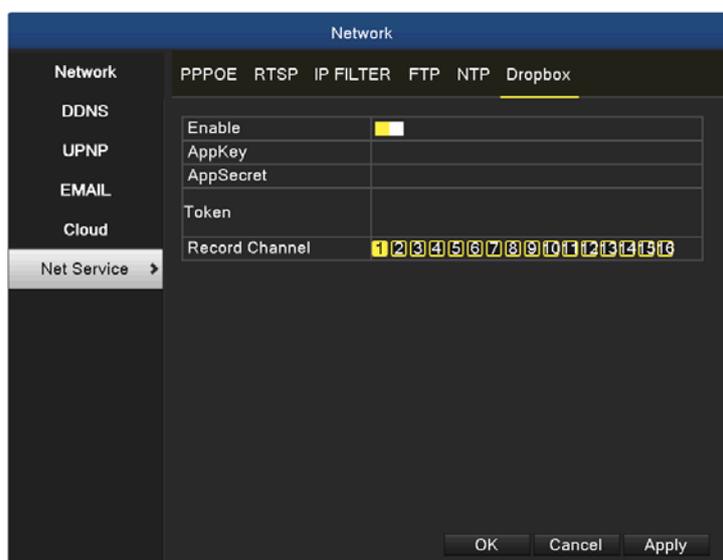


図5.49 NTP設定

| | |
|--------|----------------------------------|
| サーバーIP | NTPサーバーにインストールされているIPアドレスを入力します。 |
|--------|----------------------------------|

| | |
|------|----------------------------------|
| 港 | デフォルト：123。NTPサーバーに従ってポートを設定できます。 |
| 更新期間 | NTPサーバーチェック間隔と同じです。デフォルト：10分。 |

Dropboxの設定



画像5.50 Dropbox

手順は次のとおりです。

1. Dropboxアカウントでログインして、Dropboxスペースを申請します。に行く

<https://www.dropbox.com/developers/apps>でアプリを作成します ([アプリを作成]ボタンをクリックします)。インターフェースを以下に示します。

Create a new app on the DBX Platform

1. Choose an API

| | |
|---|---|
| <p>Dropbox API</p> <p><input checked="" type="radio"/> For apps that need to access files in Dropbox. Learn more</p>  | <p>Dropbox Business API</p> <p><input type="radio"/> For apps that need access to Dropbox Business team info. Learn more</p>  |
|---|---|

2. Choose the type of access you need

[Learn more about access types](#)

| |
|---|
| <p><input checked="" type="radio"/> App folder – Access to a single folder created specifically for your app.</p> |
| <p><input type="radio"/> Full Dropbox – Access to all files and folders in a user's Dropbox.</p> |

3. Name your app

ここでは、通常のAPIを作成します。ディレクトリの権限と名前はSimonTestApp3です。[アプリを作成]ボタンを指定して、次のインターフェースに移動します。

SimonTestApp3

| | | |
|-------------------|-----------------|--------------------------------|
| Settings | Branding | Analytics |
| Status | Development | Apply for production |
| Development users | Only you | Enable additional users |
| Permission type | App folder ⓘ | |
| App folder name | SimonTestApp3 | Change |
| App key | i97uk67tmx518xv | |
| App secret | Show | |

まず、[追加ユーザーを有効にする]ボタンをクリックします。次に、ポップアップダイアログボックスの[OKay]ボタンをクリックし、APPシークレットの後に[表示]をクリックして、シークレットの内容を表示します。以下に示すように：

Limit raised to 500 users

Your app can now be linked with up to 500 users. If you'd like to link more than 500 users, please **apply for production** status. [Learn more about production status requirements.](#)

Okay

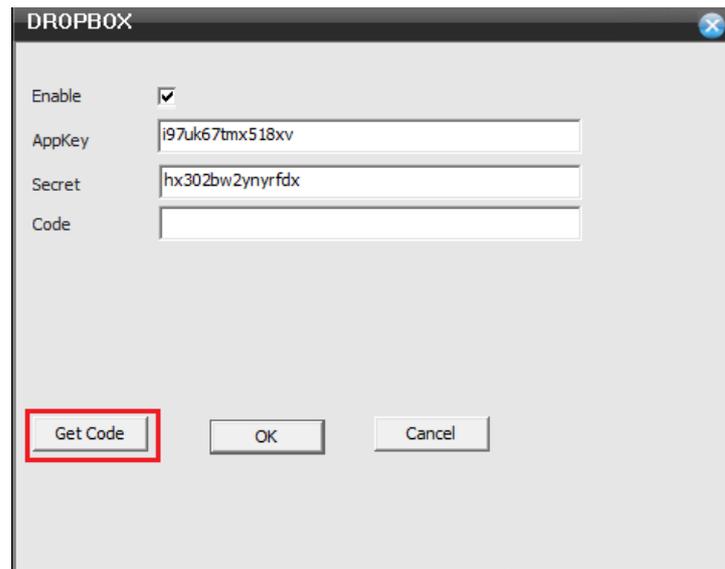
SimonTestApp3

| | | |
|-------------------|-----------------|----------------------|
| Settings | Branding | Analytics |
| Status | Development | Apply for production |
| Development users | 0 / 500 | Unlink all users |
| Permission type | App folder ⓘ | |
| App folder name | SimonTestApp3 | Change |
| App key | 197uk67tmx518xv | |
| App secret | hx302bw2ynrfdx | |

対応するパラメータを設定し、「Apply for production」ボタンをクリックし、主にAppキーとAppシークレットの内容を覚えておいてください。デバイス構成に使用する必要があります。覚えていない場合は、作成したすべてのアプリを<https://www.dropbox.com/developers/apps>で表示できます。対応するアプリをクリックして表示することもできます。

2. IEでデバイスにログインし、「ネットサービス・Dropbox」構成インターフェース、

[有効にする]をオンにして、ステップ1のアプリキーとアプリシークレットの値を構成インターフェースの[キー]列と[シークレット]列にコピーします。「コードを取得」ボタンをクリックすると、新しいWebページが開きます。



3.新しく開いたページで、プロンプトに従い、最後に次の図のコード値を「ネットワークサービス」の「コード」列にコピーします・Dropbox」構成インターフェース。

注：必ず3分以内に操作を完了してください。そうしないと、コードが期限切れになります。

← → ↻  Dropbox, Inc [US] | https://www.dropbox.com/1/oauth2/authorize_submit

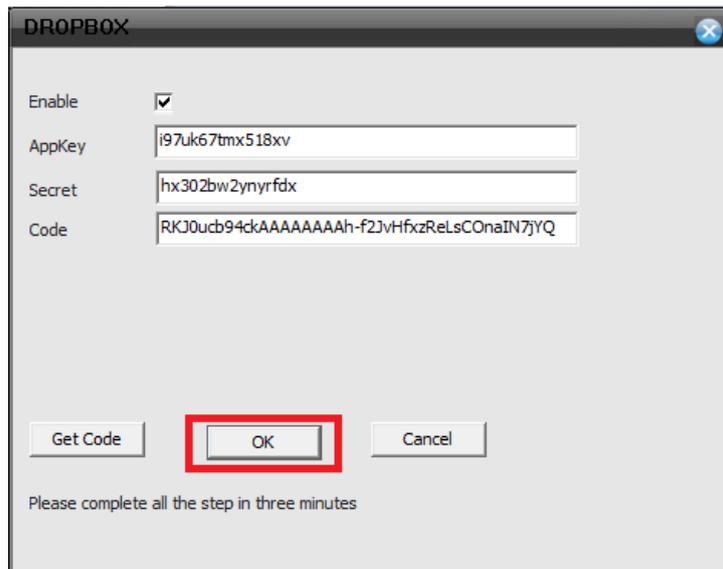


 Yeh Simon ▾

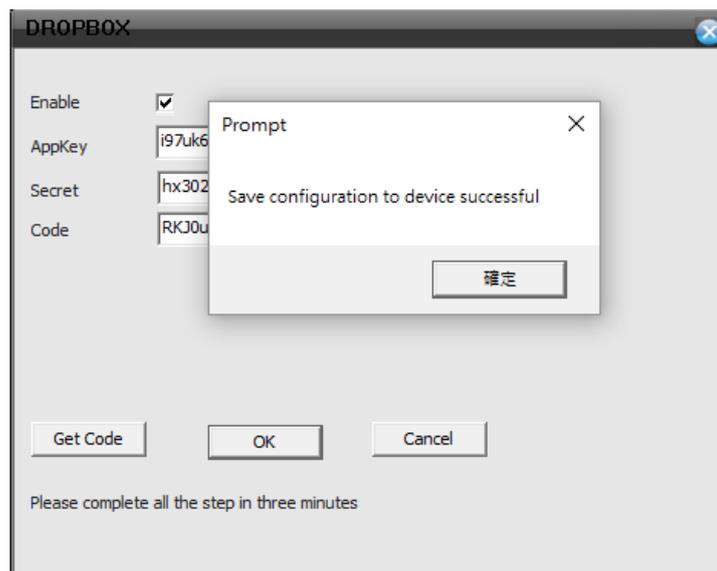


在「SimonTestApp3」中輸入此碼已完成程序。

RKJ0ucb94ckAAAAAAAAAh-f2JvHfxzReLsCOnaiN7jYQ



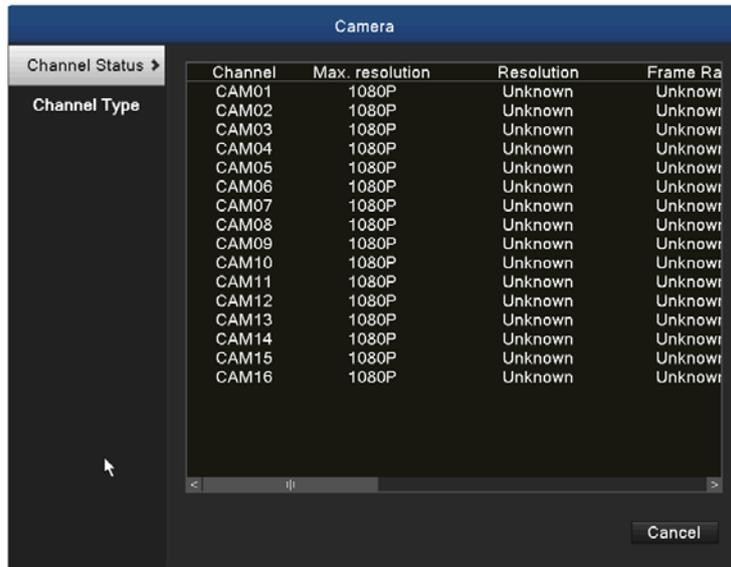
4. 「OK」をクリックし、結果を待ちます。構成が失敗した場合は、構成が成功するまで手順2と3を繰り返します。



5.10カメラ

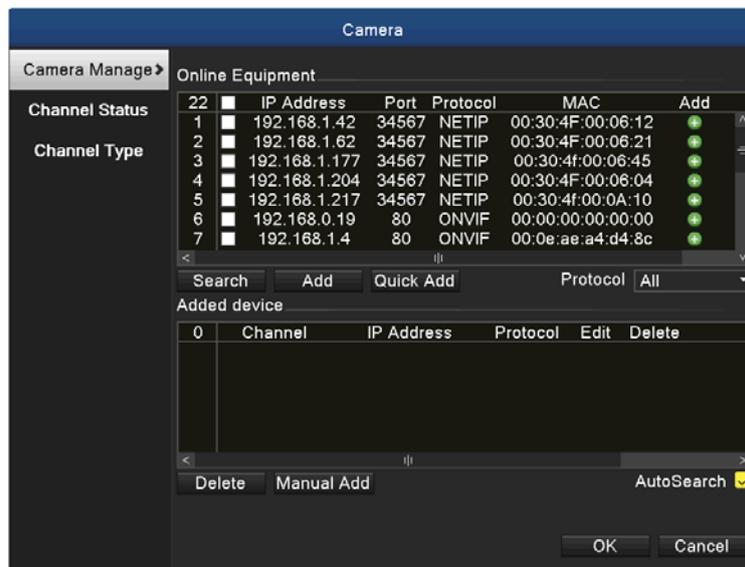
カメラ機能には、カメラ管理、チャンネルステータス、チャンネルタイプが含まれます。

| | |
|---|---|
|  Note | <p>デバイスがフルアナログモードの場合、アナログモードのみがあります</p> |
|---|---|



全アナログ (DVR) モードのチャンネル管理ページ

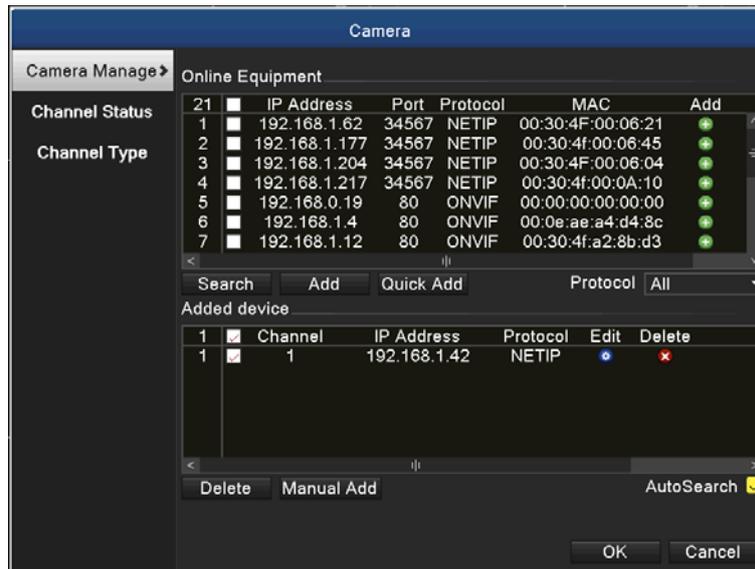
画像5.51カメラインターフェイス



ハイブリッドモード/フルデジタルモードのチャンネル管理ページ

画像5.52カメラインターフェイス

デジタルチャンネル :



画像5.53 デジタルチャンネルの単一リンクページ

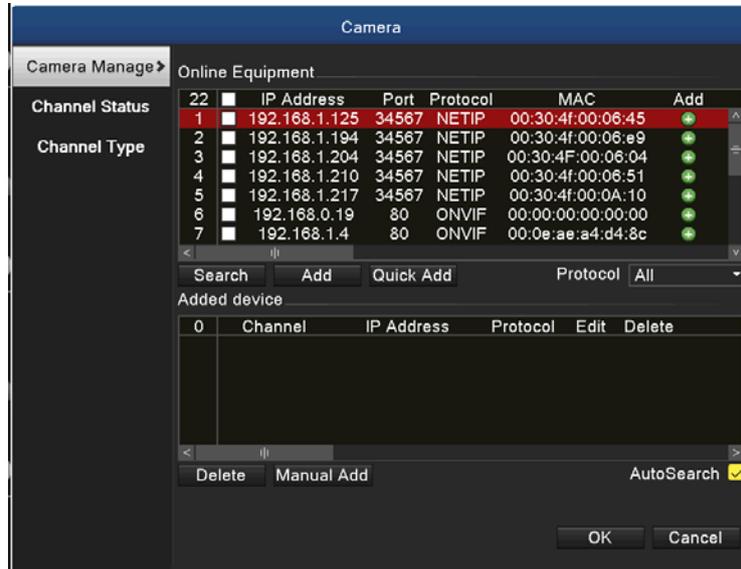
| | |
|-------|---|
| チャンネル | チャンネルタイトルを選択 |
| 有効にする | デジタルチャンネルが有効な場合、ユーザーはチャンネルの関連設定を構成できます。 |
| 時間同期 | この機能を有効にすると、チャンネルの時間はデバイスと同じになります。 |
| 接続モード | 単独で接続するか、マルチリンクモードにすることができます。マルチリンクモードでは、複数のデバイスに接続でき、デバイスが1つずつ表示されます。ツアー間隔は10秒以上に設定できます。 |
| 削除する | デバイスを削除する場合は、特定のデバイスを選択して、削除ボタンをクリックします。 |
| 追加 | 追加ボタンをクリックして、新しいデバイスを追加します。 |

| Remote access configuration | | |
|-----------------------------|-------------------------------------|--------------------------|
| Channel | 1 | |
| Time synchronization | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| Protocol | NETIP | |
| Device Type | IPC | |
| Stream | Main Stream | |
| Remote access | 1 | |
| Device address | 192.168.1.42 | |
| Port | 34567 | |
| Username | admin | |
| Password | | |
| 8 | Type | Set |
| 1 | Device information | <input type="checkbox"/> |
| 2 | System time | <input type="checkbox"/> |
| 3 | Remote reboot | <input type="checkbox"/> |
| 4 | Restore default | <input type="checkbox"/> |
| 5 | Video encode | <input type="checkbox"/> |
| 6 | Color settings | <input type="checkbox"/> |
| 7 | Machine Name | <input type="checkbox"/> |

図5.54 リモートチャンネルの構成

| | |
|-----------|--|
| 名前を設定 | デバイスのデフォルトの構成タイトル。ユーザーは必要に応じて変更できます。 |
| デバイスタイプ | デフォルトはIPCです |
| プロトコル | デフォルトはNETIPです |
| リモートチャンネル | ユーザーは、リモートで接続するデバイスからリモートチャンネルのタイトルを入力できます |
| ストリーム | デフォルトはメインストリームです |
| デバイスアドレス | デバイスのIPアドレス。 |
| 港 | デフォルトは34567です |
| ユーザー名 | デフォルトはadminです |

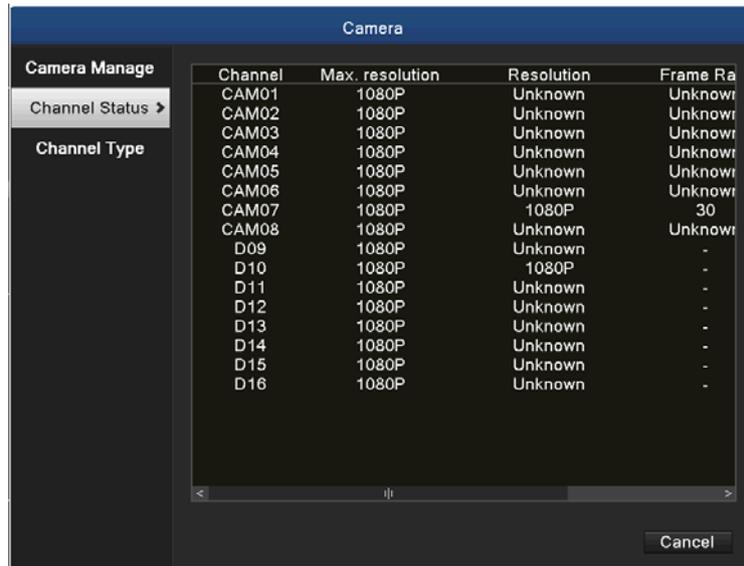
[検索]ボタンをクリックすると、リストにネットワーク内のすべてのデバイスが表示されます。ユーザーは任意のデバイスを選択できます。



画像5.55デバイス検索リスト

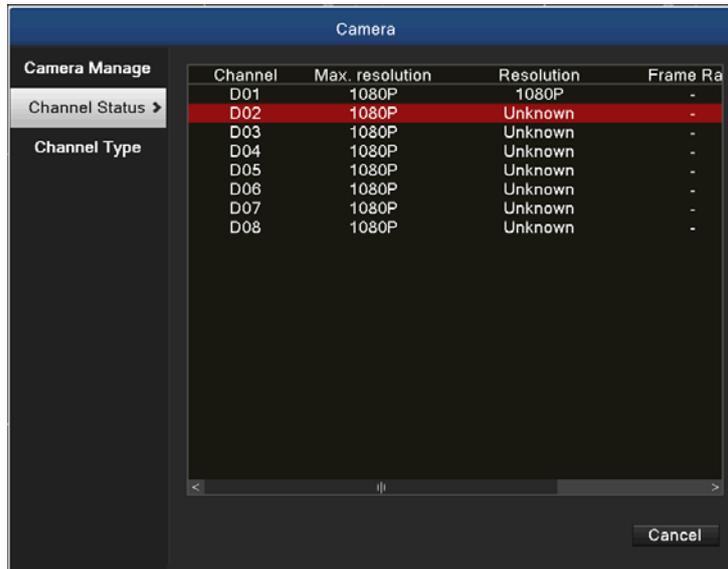
チャンネルのステータス：

チャンネルステータスは、接続されているすべてのデジタルチャンネルのステータスを表示することです。ステータス情報には、チャンネル、最大解像度、フレームレート、接続ステータスが含まれます。たとえば、8+8モード（16チャンネルハイブリッドモード）のチャンネルステータスは次のとおりです。



画像5.56チャンネルステータス

チャンネルがデバイスに追加されたが有効になっていない場合、次のように表示されます。



画像5.57解決状況

チャンネルステータスインターフェイスはフルデジタルモードです。5MP解像度の最初のチャンネルは、解像度制限（1080p）のために切断されます。

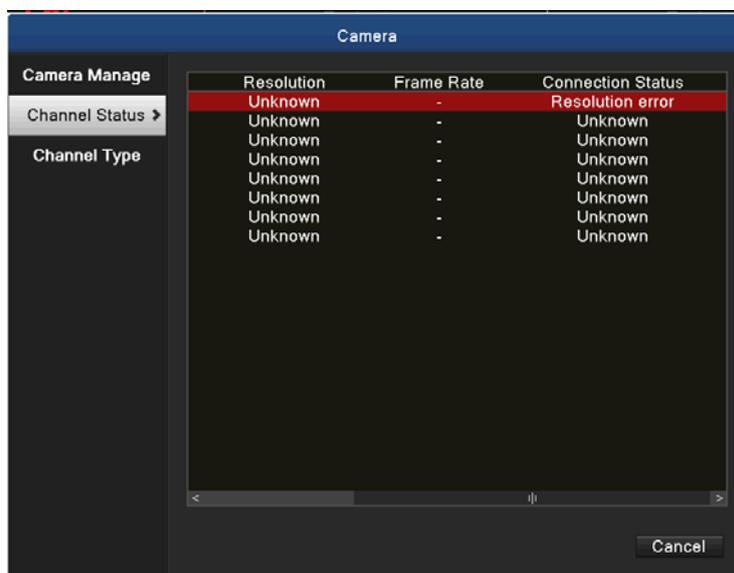


図5.58接続状態



Note

現在の解像度がチャンネルがサポートする最大解像度を超えると、プレビュー画像に赤い「解像度が不足しています」と表示されます。

チャンネルタイプ :

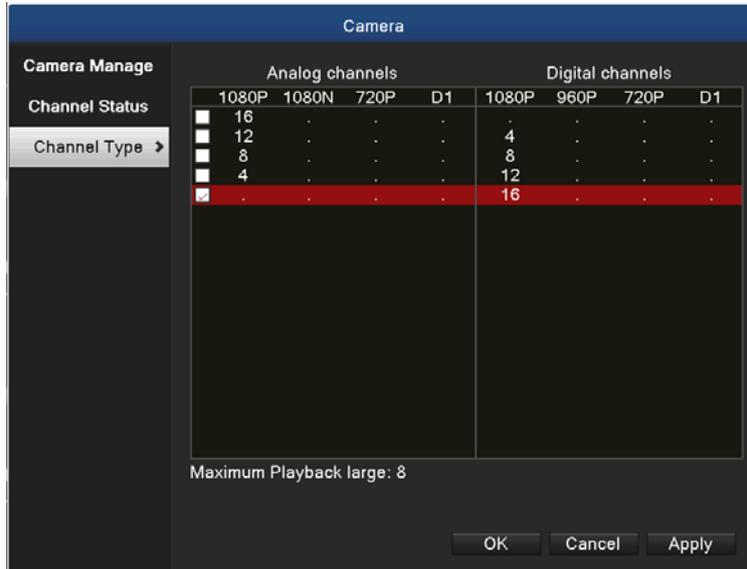


写真5.59チャンネルタイプ

Note

このシリーズの製品では、HDVRは完全なアナログチャンネルモード、ハイブリッドモード、完全なデジタルモードをチャンネルタイプで提供します。モデルが異なれば、チャンネルモードも異なります。ユーザーは必要に応じてモードを自由にシフトできます。

5.11 ログアウト

ログアウトセットアップインターフェイスには、ログアウト、シャットダウン、再起動の機能があります。デスクトップのショートカットメニューを使用するか、[メニュー]に移動します。

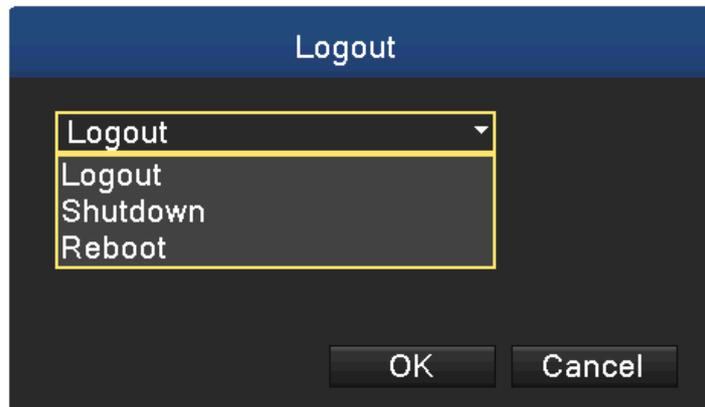


図5.60ログアウト、シャットダウン、再起動

| | |
|---------|---|
| ログアウト | を押してログアウトします。再入力するにはパスワードが必要です。 |
| シャットダウン | 3秒後にシステムをオフにするには、を押します。途中でキャンセルしても効果はありません。 |
| リブート | を押してシステムを再起動します。 |

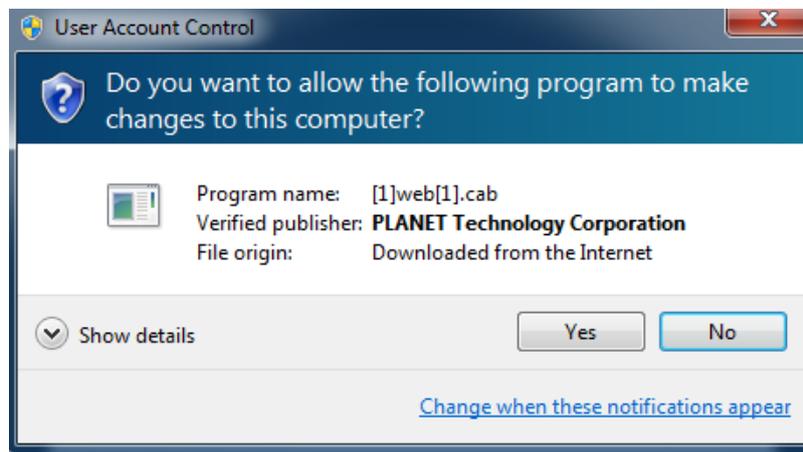
第6章Webリモート管理

HDVRは、ネットワークが利用可能な場合、Internet Explorerから表示できます。HDVRシステムと同じライブビュー、再生、およびほとんどの機能を使用できます。

6.1 HDVRへの接続

初めて接続する場合、以下に示すWebページにActiveXコントロールが表示される場合は、ActiveXコントロールをインストールする必要があります。

 This website wants to install the following add-on: 'web.cab' from 'PLANET Technology Corporation'.

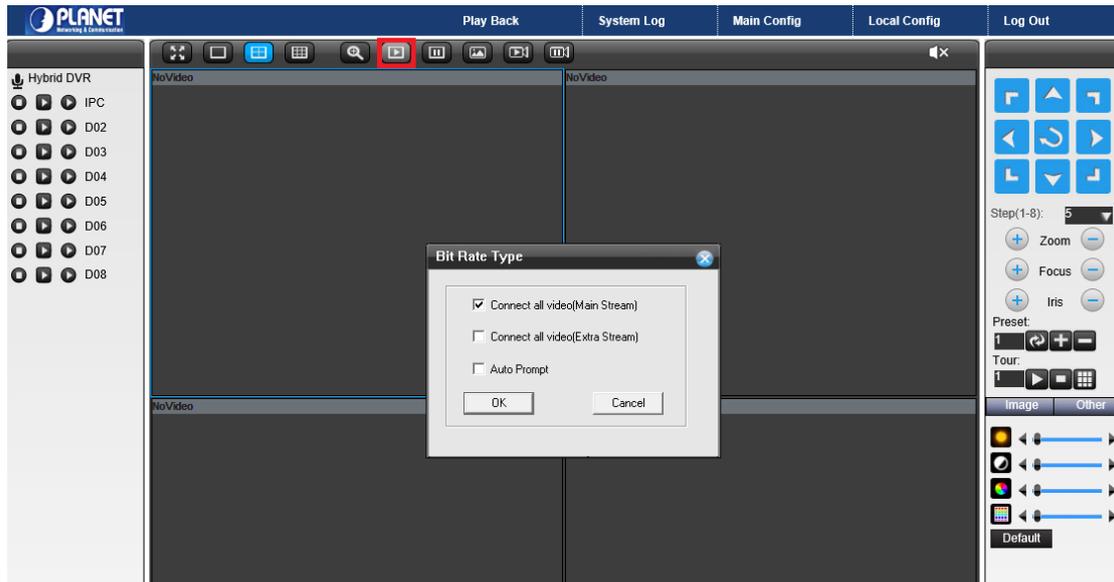


ActiveXコンポーネントがインストールされたら、ポップアップウィンドウでシステムにログインします。



ユーザー名とパスワードでログインしてください。「すべてのビデオを接続」ボタンをクリックすると、

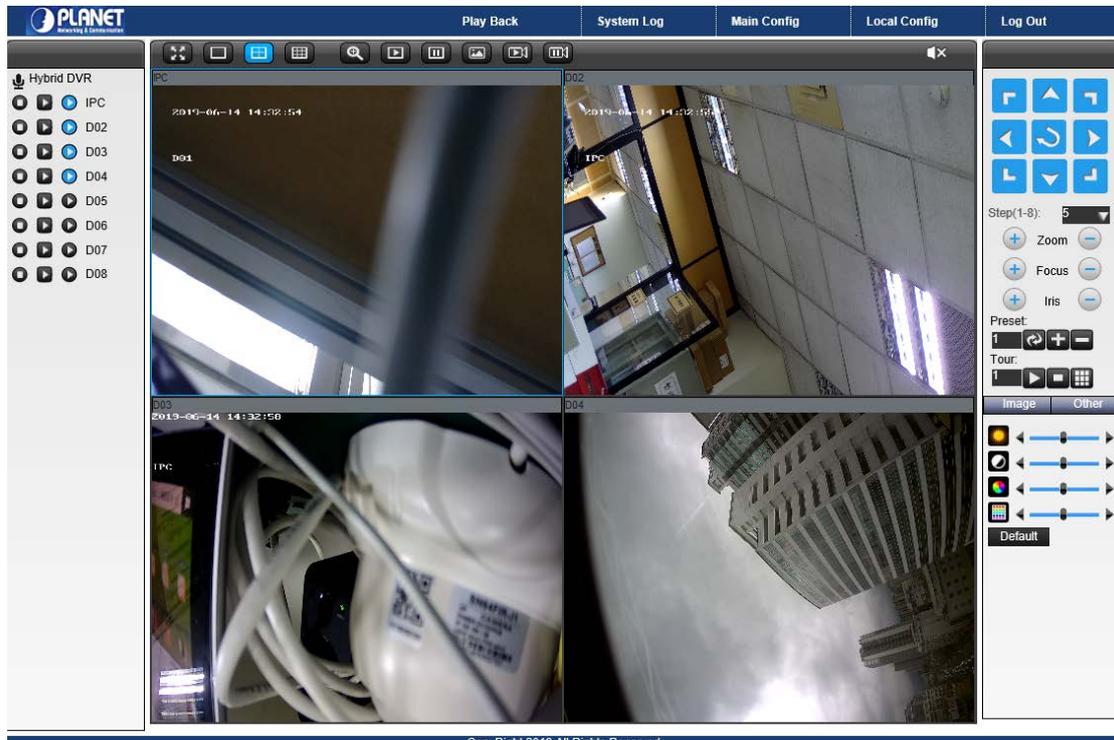
以下の「ビットレートタイプ」ウィンドウをご覧ください。



コンピュータで表示したいビットレートのタイプを選択できます。ビットレートタイプは、IEの帯域幅消費に影響を与える可能性があります。

6.2 ブラウザのライブビュー

メインページのWebユーザーインターフェイスは、再生、ログ、メイン構成、ローカル構成、ログアウト機能を提供します。デバイスのすべての主な設定は、メインの構成ページにあります。



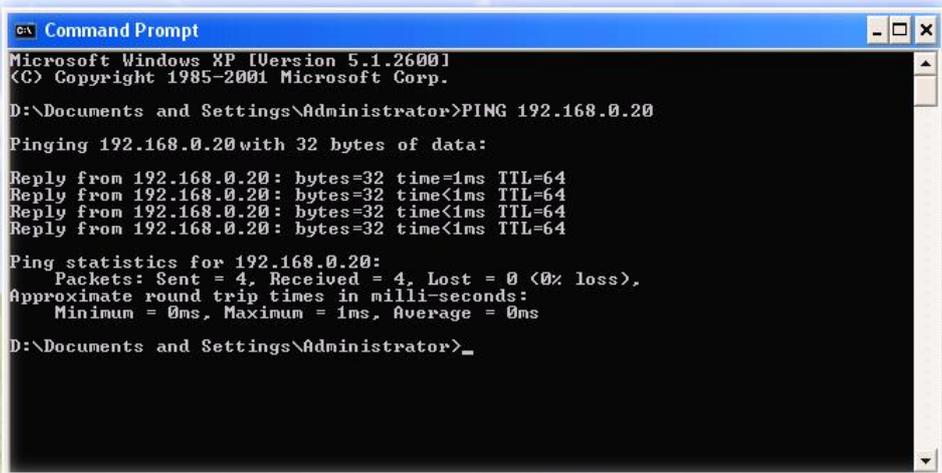
付録A : Ping IPアドレス

ping (Packet Internet Groper) コマンドは、特定のアドレスにパケットを送信して応答を待機することにより、特定のIPアドレスにアクセスできるかどうかを検出するために使用されます。また、インターネットカメラがインストールされているかどうか、またはIPアドレスがネットワーク上の他のデバイスと競合しているかどうかを確認するための非常に便利なツールです。

インターネットカメラのIPアドレスを確認するには、次のようにpingコマンドを使用します。

- ・ DOSウィンドウを起動します。
- ・ 「ping xxxx」と入力します。ここで、xxxxはインターネットカメラのIPアドレスです。

以下に示すように、応答は問題の説明を提供します。



```
Microsoft Windows XP [Version 5.1.2600]
(C) Copyright 1985-2001 Microsoft Corp.

D:\Documents and Settings\Administrator>PING 192.168.0.20

Pinging 192.168.0.20 with 32 bytes of data:

Reply from 192.168.0.20: bytes=32 time=1ms TTL=64
Reply from 192.168.0.20: bytes=32 time<1ms TTL=64
Reply from 192.168.0.20: bytes=32 time<1ms TTL=64
Reply from 192.168.0.20: bytes=32 time<1ms TTL=64

Ping statistics for 192.168.0.20:
    Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss),
    Approximate round trip times in milli-seconds:
        Minimum = 0ms, Maximum = 1ms, Average = 0ms

D:\Documents and Settings\Administrator>_
```

インターネットカメラのIPアドレスと競合する他のデバイスを検出する場合は、pingコマンドを使用することもできますが、まずインターネットカメラをネットワークから切断する必要があります。

付録B : Planet DDNSアプリケーション

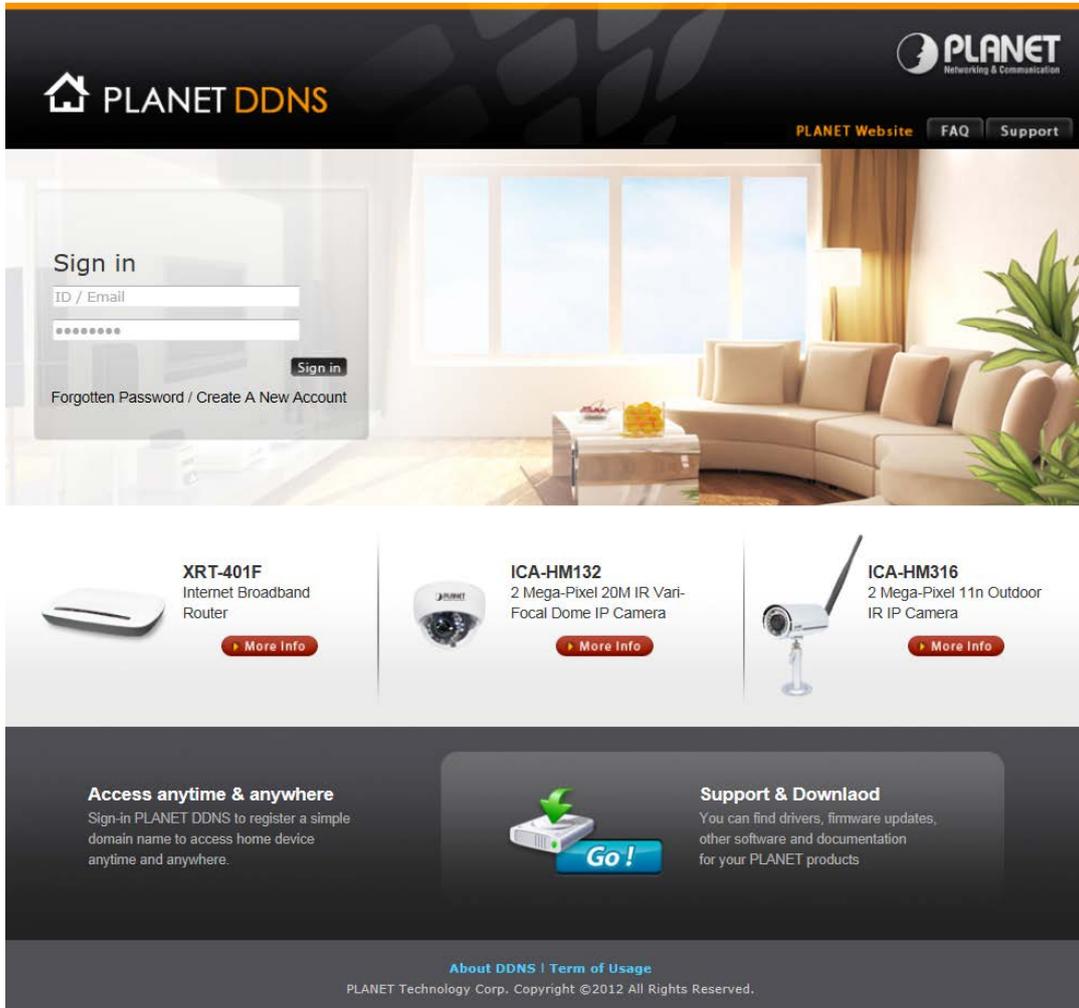
PLANET DDNSの構成手順 :

ステップ1 DDNSプロバイダーのWebサイトにアクセスして、まだアカウントをお持ちでない場合はアカウントを登録してください。ために

例、アカウントを登録します <http://planetddns.com>

ステップ2 カメラのWebページにアクセスしてDDNSオプションを有効にします。

ステップ3 すべてのDDNS設定を入力します。



PLANET DDNS

PLANET Website | FAQ | Support

Sign in
ID / Email
.....
Sign in
Forgotten Password / Create A New Account

XRT-401F
Internet Broadband Router
More Info

ICA-HM132
2 Mega-Pixel 20M IR Vari-Focal Dome IP Camera
More Info

ICA-HM316
2 Mega-Pixel 11n Outdoor IR IP Camera
More Info

Access anytime & anywhere
Sign-in PLANET DDNS to register a simple domain name to access home device anytime and anywhere.

Support & Download
You can find drivers, firmware updates, other software and documentation for your PLANET products

Go!

About DDNS | Term of Usage
PLANET Technology Corp. Copyright ©2012 All Rights Reserved.

付録C : ポート転送の構成

手動で

デバイスはルーターで使用できます。WANからデバイスにアクセスする場合は、そのIPアドレスを固定IPアドレスとして設定する必要があります。ルーターのポート転送または仮想サーバー機能も設定する必要があります。このデバイスは、UPnPトラバーサル機能をサポートしています。したがって、ユーザーはこの機能を使用して、最初にNATルーターのポート転送を構成できます。ただし、ユーザーがポート転送を手動で構成する必要がある場合は、次の手順に従ってください。

ネットワーク上のルーターを使用してデバイスを手動でインストールするのは、次の3つの簡単な手順です。

1. デバイスにローカル/固定IPアドレスを割り当てます
2. ウェブブラウザでルーターにアクセスします
3. ルーターの仮想サーバーポートを開く/構成する

1. デバイスにローカル/固定IPアドレスを割り当てる

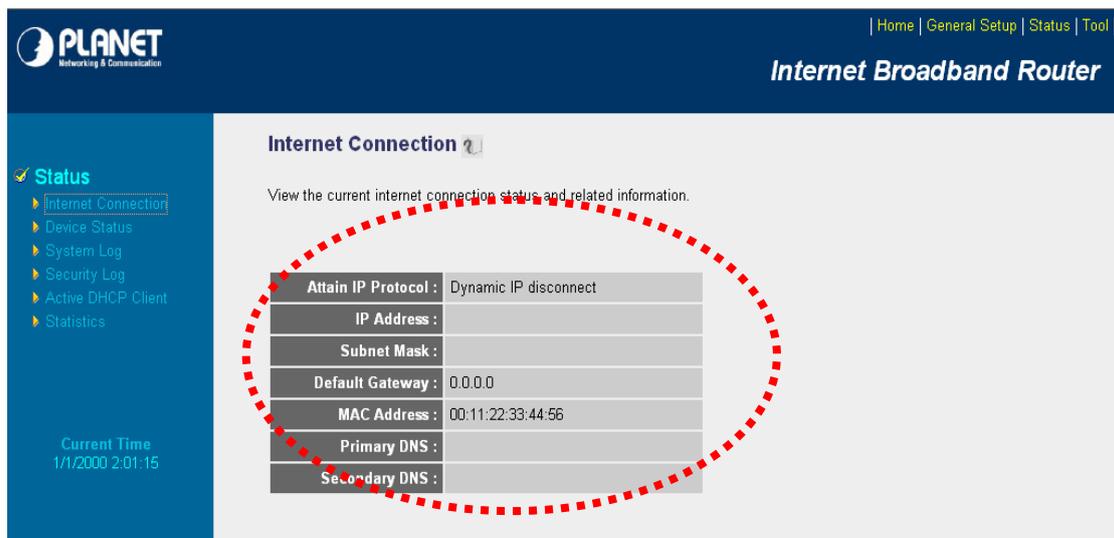
デバイスには、ルーターによる認識を可能にするローカルの固定IPアドレスを割り当てる必要があります。固定IPアドレス (192.168.0.100など) でデバイスを手動でセットアップします。

2. Webブラウザでルーターにアクセスする

次の手順は通常、ネットワーク上にあるすべてのルーターに適用されます。PLANET WNRT-620は、設定プロセスを明確にするための例として使用されています。ルーターの概要にある手順に従って、ルーターの初期設定を構成します。クイックインストールガイド。

ケーブルまたはDSLサービスを使用している場合は、WAN IPアドレスが動的に割り当てられている可能性があります。「動的」とは、ISPによってはルーターのWAN IPアドレスが時々変更される可能性があることを意味します。動的WAN IPアドレスは、パブリックネットワーク上のルーターを識別し、インターネットへのアクセスを許可します。ルーターのWAN IPアドレスを確認するには、状態 ルーターの画面で、ルーターのWAN情報を探します。

次のページに示すように、WAN IPアドレスがリストされます。これは、インターネット経由でカメラを表示するためにWebブラウザに入力する必要があるアドレスになります。オフにしてください 次回の起動時にIPアドレスをリセットする IPアドレスを変更した後、画面上部のボタンをクリックします。そうしないと、コンピュータを再起動したときにIPアドレスがリセットされます。



WAN IPアドレスがここに表示されます。

3. 仮想サーバーポートを開いて設定し、リモートで画像を表示できるようにする

ファイアウォールのセキュリティ機能はルーターに組み込まれており、ほとんどのルーターはユーザーがインターネットを介してデバイスからビデオにアクセスするのを防ぎます。ルーターは、一連の番号付きポートを介してインターネットに接続します。デバイスが通常使用するポートは、インターネット経由のアクセスからブロックされます。したがって、これらのポートはインターネット経由でアクセスできるようにする必要があります。これは、仮想サーバー ルータの機能。カメラが使用する仮想サーバーポートは、カメラへのリモートアクセスのためにルーターを介して開かれている必要があります。

次の手順に従って、ルーターの仮想サーバー設定を構成します。

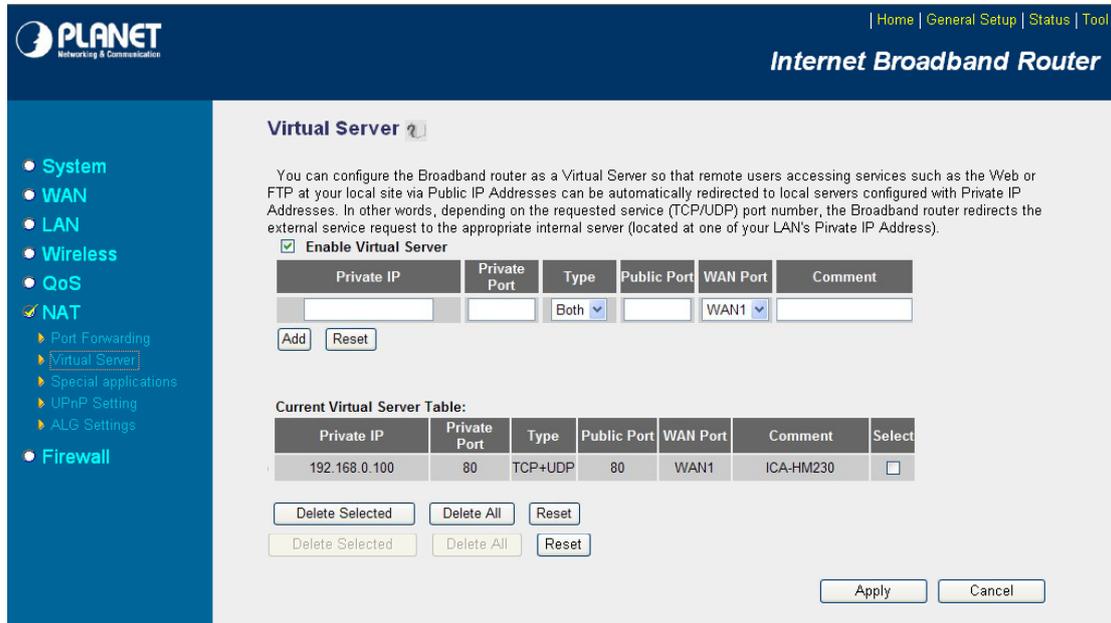
- ・ クリック 有効。
- ・ 各エントリに一意の名前を入力します。選択する 両方とも 下 プロトコルタイプ (TCP
- ・ そして UDP)
- ・ カメラのローカルIPアドレス (192.168.0.100、たとえば) プライベートIP
- フィールド。
- ・ デフォルトのカメラポート設定を使用している場合は、次のように入力します。 80 に 公衆 そして プライベートポート セクションとクリック
- 追加。

エントリ名の前に表示されるチェックマークは、ポートが有効であることを示します。



一部のISPはポート80へのアクセスをブロックします。適切なポートを適切に開くことができるように、ISPに確認してください。ISPがポート80でトラフィックを渡さない場合、カメラが使用するポートを80から8080などの他のポートに変更する必要があります。すべてのルーターが同じであるとは限らないので、具体的にはユーザーマニュアルを参照してください

ポートを開く方法の説明。



Virtual Server

You can configure the Broadband router as a Virtual Server so that remote users accessing services such as the Web or FTP at your local site via Public IP Addresses can be automatically redirected to local servers configured with Private IP Addresses. In other words, depending on the requested service (TCP/UDP) port number, the Broadband router redirects the external service request to the appropriate internal server (located at one of your LAN's Private IP Address).

Enable Virtual Server

| Private IP | Private Port | Type | Public Port | WAN Port | Comment |
|----------------------|----------------------|------|----------------------|----------|----------------------|
| <input type="text"/> | <input type="text"/> | Both | <input type="text"/> | WAN1 | <input type="text"/> |

Add Reset

Current Virtual Server Table:

| Private IP | Private Port | Type | Public Port | WAN Port | Comment | Select |
|---------------|--------------|---------|-------------|----------|-----------|--------------------------|
| 192.168.0.100 | 80 | TCP+UDP | 80 | WAN1 | ICA-HM230 | <input type="checkbox"/> |

Delete Selected Delete All Reset

Delete Selected Delete All Reset

Apply Cancel

有効なポートを 仮想サーバー ルーターのセクション。この行のチェックボックスをオンにして、設定を有効にしてください。その後、ルーターのWAN IPアドレスを使用して、WANからデバイスにアクセスできます。

これで、このデバイスのPC構成全体が完了しました。